
三菱UFJフィナンシャル・グループ
2005年度中間決算説明会
【データブック】



MUFG

2005年12月2日

本冊子は再生紙を使用しています

本書には、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（以下「当社」という）およびそのグループ会社（以下「当グループ」という）に関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。これらは、当社が現在入手している情報に基づく、本書の作成時点における予測等を基礎として記載されています。また、これらの記述のためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述または前提（仮定）は主観的なものであり、将来において不正確であることが判明したり、将来実現しない可能性があります。このような事態の原因となりうる不確実性やリスクは多数ありますが、これらに関する追加情報については、当社の決算短信、今後発行される有価証券報告書、ディスクロージャー誌、Annual Reportをご参照下さい。なお、本書における将来情報に関する記述は上記のとおり本書の日付（またはそこに別途明記された日付）時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。また、本書に記載されている当社ないし当グループ以外の企業等にかかわる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。

なお、本書の計数は日本会計基準ベースの数値を使用しています。

<本資料における計数の定義>

連結合算	：	三菱東京フィナンシャル・グループ(連結)とUFJホールディングス(連結)の単純合算
商業銀行合算	：	東京三菱銀行(単体)とUFJ銀行(単体)の単純合算
信託銀行合算	：	三菱信託銀行(単体)とUFJ信託銀行(単体)の単純合算
証券会社合算	：	三菱証券(単体)とUFJつばさ証券(単体)の単純合算
4行単体合算	：	「商業銀行合算」＋「信託銀行合算」

・上記社名は2005年9月30日現在

・特に断りのない限り、UFJ銀行にはUFJストラテジックパートナー、UFJエクイティインベストメンツを、UFJ信託銀行にはUFJトラストエクイティを含む

目次

2005年度中間決算の概要

● 損益の状況	4
● 資金利益	8
● 運用・調達	10
● 資産・負債	12
● 非資金利益の増減要因	14
● 営業費の状況	16
● 臨時損益・特別損益	17
● 三菱UFJ証券	18
● UnionBanCal Corporation	19
● カード	20
● 消費者金融	21
● リース	22
● ファクタリング	23
● 資産運用	24
● オンライン証券	25

部門別収益の状況

● 部門別収益状況	27
● リテール（粗利益・営業純益）	28
● リテール（運用商品）	29
● リテール（住宅ローン）	30
● リテール（コンシューマーファイナンス）	31
● リテール（アコムとの提携ビジネス）	32
● リテール（相続・不動産関連）	33
● 法人（粗利益・営業純益）	34
● 法人（中小企業ビジネス）	35
● 法人（決済ビジネス）	36

● 法人（投資銀行業務（国内））	37
● 法人（不動産ビジネス）	38
● 法人（アジアビジネス）	39
● 法人（グローバル戦略）	40
● 受託財産（粗利益・営業純益）	41
● 受託財産（年金業務）	42
● 受託財産（投信業務）	43
● 受託財産（カストディー業務）	44

資産・資本の状況

● 与信関係費用	46
● 金融再生法開示債権	47
● 貸倒引当金・保全の状況	48
● 引当率の推移	49
● 有価証券ポートフォリオ	50
● 自己資本比率	51
● 繰延税金資産	52
● 合併による受入資産・負債等の状況	53

参考情報

● 三菱UFJ証券の戦略	56
● 国別与信残高	57
● 主な子会社・関連会社の状況	59
● 発行済み株式	61
● 優先出資証券	62
● 株主構成	63
● 金利上昇効果	64
● 強固なグループ会社ネットワーク	65
● 本邦随一の内外ネットワーク	66

2005年度中間決算の概要

部門別収益の状況

資産・資本の状況

参考情報

損益の状況 1

【連結合算】



(単位：億円)

	04年上期	05年上期	増減						
1	連結粗利益	16,877	16,964	86	27	特別損益	621	3,244	2,622
2	資金利益	9,179	8,579	▲599	28	うち償却債権取立益	366	617	251
3	信託報酬	714	648	▲66	29	うち貸倒引当金戻入	113	3,488	3,375
4	うち与信関係費用(信託勘定)	▲46	▲9	37	30	うち減損損失	▲39	▲329	▲289
5	役務取引等利益	4,431	4,840	409	31	税金等調整前中間純利益(損失)	▲1,024	10,608	11,632
6	特定取引利益	593	808	214	32	法人税、住民税及び事業税	472	625	152
7	その他業務利益	1,957	2,087	129	33	法人税等調整額	3,216	2,592	▲624
8	うち国債等債券関係損益	974	512	▲461	34	少数株主利益	312	272	▲39
9	営業費	8,499	8,837	338	35	中間純利益(損失)	▲5,026	7,117	12,143
10	連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前・信託勘定償却前)	8,424	8,135	▲288	36	与信関係費用総額(△は費用)(4+11+14+29)	▲7,541	2,745	10,287
11	一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	6,485	-	▲6,485	37	与信関係費用総額+償却債権取立益(△は費用)(36+28)	▲7,175	3,362	10,538
12	連結業務純益(10+4+11)	14,863	8,126	▲6,737	38	連結子会社数	263	249	▲14
13	臨時損益(△は費用)	▲16,509	▲762	15,747	39	持分法適用会社数	51	47	▲4
14	与信関係費用	▲14,095	▲734	13,360					
15	貸出金償却	▲1,263	▲728	534					
16	個別貸倒引当金繰入額	▲10,704	-	10,704					
17	整理回収機構宛売却損	▲48	▲16	32					
18	特定海外債権引当勘定繰入額	7	-	▲7					
19	その他の与信関係費用	▲2,085	11	2,096					
20	株式等関係損益	▲406	307	714					
21	株式等売却益	1,679	592	▲1,086					
22	株式等売却損	▲228	▲191	36					
23	株式等償却	▲1,858	▲93	1,765					
24	持分法による投資損益	96	116	20					
25	その他の臨時損益	▲2,104	▲452	1,651					
26	経常利益(損失)	▲1,645	7,363	9,009					

MTFG、UFJホールディングスの個別の損益状況につきましては、決算短信説明資料をご参照ください。

損益の状況 2

【4行単体合算】



MUFG

(単位：億円)

	04年上期	05年上期	増減
1 業務粗利益	12,868	12,551	▲316
2 (信託勘定償却前業務粗利益)	12,914	12,560	▲353
3 国内業務粗利益	9,422	8,982	▲439
4 信託報酬	629	554	▲75
5 与信関係費用(信託勘定)	▲46	▲9	37
6 資金利益	6,184	5,716	▲468
7 役務取引等利益	1,917	2,219	301
8 特定取引利益	70	▲11	▲82
9 その他業務利益	619	505	▲114
10 うち国債等債券関係損益	756	283	▲472
11 国際業務粗利益	3,446	3,568	122
12 資金利益	1,628	1,405	▲223
13 役務取引等利益	442	437	▲4
14 特定取引利益	203	267	64
15 その他業務利益	1,171	1,457	286
16 うち国債等債券関係損益	225	242	16
17 営業費	5,759	5,906	146
18 人件費	1,988	2,056	67
19 物件費	3,456	3,503	46
20 税金	314	347	33
21 業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前)	7,154	6,654	▲500
22 一般貸倒引当金繰入額(▲は繰入)	6,734	-	▲6,734
23 業務純益	13,843	6,645	▲7,197
24 臨時損益(▲は費用)	▲17,321	▲1,299	16,022
25 与信関係費用	▲13,618	▲575	13,042
26 貸出金償却	▲1,034	▲591	443
27 個別貸倒引当金繰入額	▲10,722	-	10,722
28 特定海外債権引当勘定繰入額	5	-	▲5
29 その他の与信関係費用	▲1,867	15	1,882
30 元本補填損	▲30	-	30
31 株式等関係損益	▲1,488	256	1,745
32 株式等売却益	1,635	559	▲1,076
33 株式等売却損	▲204	▲141	62
34 株式等償却	▲2,920	▲161	2,759
35 その他の臨時損益	▲2,183	▲979	1,203
36 経常利益(損失)	▲3,478	5,346	8,824

37 特別損益	555	4,777	4,222
38 うち償却債権取立益	330	572	242
39 うち貸倒引当金戻入	82	4,369	4,287
40 うち減損損失	▲27	▲97	▲69
41 税引前中間純利益	▲2,923	10,123	13,047
42 法人税、住民税及び事業税	146	290	143
43 法人税等調整額	3,080	3,003	▲77
44 中間純利益(損失)	▲6,150	6,830	12,980
45 与信関係費用総額(▲は費用)(5+22+25+30+39)	▲6,878	3,784	10,663
46 与信関係費用総額+償却債権取立益(▲は費用)(45+38)	▲6,548	4,356	10,905

4行の個別の損益状況につきましては、決算短信説明資料をご参照ください。

損益の状況 3

【商業銀行合算】



MUFG

(単位：億円)

	04年上期	05年上期	増減
1 業務粗利益	10,598	10,312	▲285
2 国内業務粗利益	7,521	6,888	▲632
3 資金利益	5,485	5,063	▲421
4 役務取引等利益	1,394	1,522	128
5 特定取引利益	31	14	▲17
6 その他業務利益	610	288	▲321
7 うち国債等債券関係損益	724	162	▲561
8 国際業務粗利益	3,076	3,424	347
9 資金利益	1,253	1,258	5
10 役務取引等利益	451	449	▲2
11 特定取引利益	201	299	98
12 その他業務利益	1,170	1,417	246
13 うち国債等債券関係損益	176	187	11
14 営業費	4,698	4,856	158
15 人件費	1,617	1,687	69
16 物件費	2,822	2,879	57
17 税金	257	289	32
18 業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	5,899	5,456	▲443
19 一般貸倒引当金繰入額（▲は繰入）	6,956	-	▲6,956
20 業務純益	12,856	5,456	▲7,400
21 臨時損益（▲は費用）	▲16,116	▲1,016	15,100
22 与信関係費用	▲12,719	▲291	12,428
23 貸出金償却	▲959	▲399	559
24 個別貸倒引当金繰入額	▲10,031	-	10,031
25 整理回収機構売却損	▲48	▲16	32
26 特定海外債権引当勘定繰入額	5	-	▲5
27 その他の与信関係費用	▲1,685	124	1,810
28 株式等関係損益	▲1,490	212	1,702
29 株式等売却益	1,464	453	▲1,010
30 株式等売却損	▲176	▲112	64
31 株式等償却	▲2,778	▲129	2,649
32 その他の臨時損益	▲1,906	▲936	969
33 経常利益（損失）	▲3,260	4,439	7,699
34 特別損益	521	4,338	3,817
35 うち償却債権取立益	289	505	216
36 うち貸倒引当金戻入	35	3,946	3,910
37 うち減損損失	▲26	▲89	▲62
38 税引前中間純利益	▲2,738	8,778	11,516
39 法人税、住民税及び事業税	23	302	278
40 法人税等調整額	2,451	2,407	▲44
41 中間純利益（損失）	▲5,213	6,069	11,282
42 与信関係費用総額（▲は費用）(19+22+36)	▲5,727	3,654	9,382
43 与信関係費用総額+償却債権取立益（▲は費用）(42+35)	▲5,438	4,160	9,598

東京三菱銀行、UFJ銀行の個別の損益状況につきましては、
決算短信説明資料をご参照ください。

損益の状況 4

【信託銀行合算】



MUFG

(単位：億円)

	04年上期	05年上期	増減
1 業務粗利益	2,270	2,238	▲31
2 (信託勘定償却前業務粗利益)	2,316	2,248	▲68
3 国内業務粗利益	1,900	2,094	193
4 信託報酬	629	554	▲75
5 信託報酬(信託勘定償却前)	676	563	▲112
6 貸信・合同信託報酬(信託勘定償却前)	350	212	▲137
7 その他信託報酬	325	350	25
8 与信関係費用(信託勘定)	▲46	▲9	37
9 貸出金償却	▲40	▲19	20
10 その他の与信関係費用	▲5	10	16
11 資金利益	699	652	▲46
12 役務取引等利益	523	696	173
13 特定取引利益	39	▲25	▲64
14 その他業務利益	8	216	207
15 うち国債等債券関係損益	31	121	89
16 国際業務粗利益	369	144	▲225
17 信託報酬	0	-	0
18 資金利益	375	146	▲228
19 役務取引等利益	▲9	▲11	▲1
20 特定取引利益	2	▲31	▲34
21 その他業務利益	0	40	40
22 うち国債等債券関係損益	48	54	5
23 経費(除く臨時損失分)	1,061	1,049	▲11
24 人件費	370	369	▲1
25 物件費	633	623	▲10
26 税金	56	57	0
27 業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前)	1,254	1,198	▲56
28 一般貸倒引当金繰入額(▲は繰入)	▲222	-	222
29 業務純益	986	1,189	202
30 臨時損益(▲は費用)	▲1,204	▲282	921
31 与信関係費用(銀行勘定)	▲898	▲284	614
32 貸出金償却	▲74	▲191	▲116
33 個別貸倒引当金繰入額	▲690	-	690
34 特定海外債権引当勘定繰入額	-	-	-
35 その他の与信関係費用	▲133	▲92	40
36 元本補填損	▲30	-	30
37 株式等関係損益	1	44	42
38 株式等売却益	171	105	▲65
39 株式等売却損	▲27	▲28	▲1
40 株式等償却	▲141	▲32	109
41 その他の臨時損益	▲277	▲43	234
42 経常利益(損失)	▲218	906	1,124

43 特別損益	33	438	405
44 うち貸倒引当金戻入	46	423	376
45 うち償却債権取立益	40	66	25
46 うち減損損失	0	▲8	▲7
47 税引前中間純利益	▲184	1,345	1,530
48 法人税、住民税及び事業税	123	▲11	▲134
49 法人税等調整額	629	596	▲33
50 中間純利益(損失)	▲937	761	1,698
51 与信関連費用総額(▲は費用) (8+28+31+36+44)	▲1,150	130	1,280
52 与信関連費用総額+償却債権取立益(▲は費用) (51+45)	▲1,110	196	1,306

三菱信託銀行、UFJ信託銀行の個別の損益状況につきましては、決算短信説明資料をご参照ください。

資金利益 1



(国内・国際業務合算)

(億円)

	04年上期	05年上期	増減
資金利益	6,704	6,638	▲ 66
資金運用収益*1	8,931	10,127	1,196
貸出金	5,932	6,020	87
有価証券*1	2,000	2,674	673
預け金	266	615	348
資金調達費用	2,227	3,489	1,262
預金	955	1,657	701
譲渡性預金	35	130	94
社債等利息	393	381	▲ 12
売現先	92	405	312
外部負債*2	554	549	▲ 5

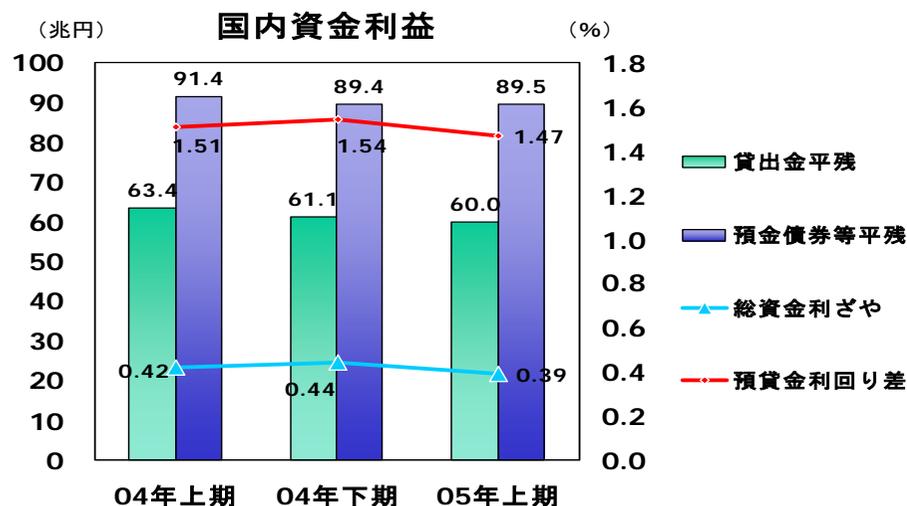
*1 05年上期の計数にはUFJエクイティインベストメントの清算配当341億円を含む

*2 コールマネー、売渡手形、借入金合計

(注) UFJ2分離子会社の資金利益は04/9期：24億円、05/9期：13億円

資金利益の増減要因

- 貸出金利息：+87億円
 - 国内：▲410億円
(貸出平残：▲3.3兆円、利回り：▲5bp)
 - 国際：+498億円
(貸出平残：+0.1兆円、利回り：+120bp)
- 預金利息：+701億円
 - 国内：▲15億円
(預金平残：+1.9兆円、利回り：▲0bp)
 - 国際：+716億円
(預金平残：▲0.8兆円、利回り：+106bp)
- 有価証券利息・配当金：+673億円
 - 国債：▲221億円 (平残+0.9兆円、利回り▲16bp)
 - 社債：+5億円 (平残+0.6兆円、利回り▲9bp)
 - 株式：+423億円 (UFJエクイティインベストメントの清算に伴う配当収入341億円)
 - 外国証券：+448億円 (平残+0.3兆円、利回り+109bp)



資金利益 2



(国内・国際業務合算)

(億円)

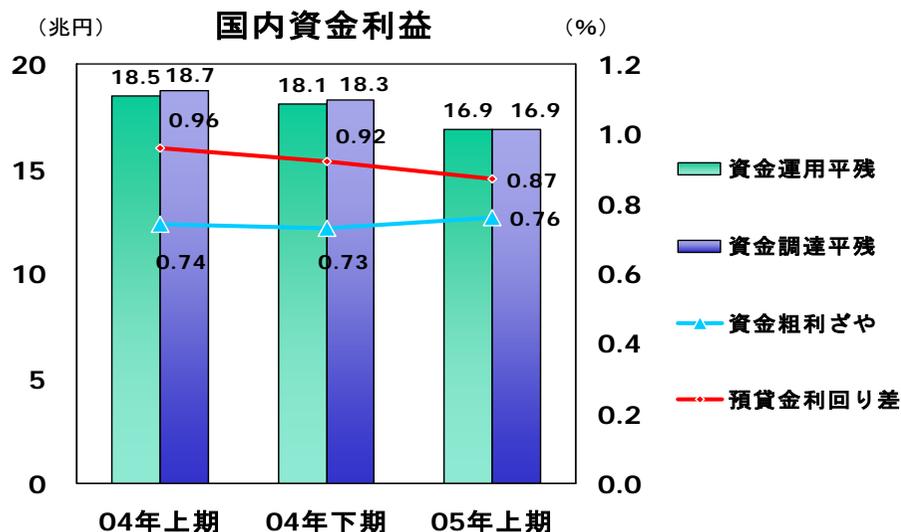
	04年上期	05年上期	増減
資金利益	1,069	798	▲ 271
資金運用収益	1,483	1,316	▲ 167
貸出金	645	567	▲ 78
有価証券	690	540	▲ 149
預け金	73	108	35
資金調達費用	414	517	103
預金	210	276	66
譲渡性預金	10	20	9
債券貸借取引支払利息	56	43	▲ 13
外部負債 *1	44	43	▲ 1
その他	91	133	42

*1 コールマネー、売渡手形、借入金の合計

(注) UFJ分離子会社の資金利益は04年上期：5億円、05年上期：1億円

資金利益の増減要因

- 貸出金利息：▲78億円
 - 国内：▲88億円
(貸出平残：▲0.6兆円、利回り：▲10bp)
 - 国際：+10億円
(貸出平残：▲811億円、利回り：+82bp)
- 預金利息：+66億円
 - 国内：▲15億円
(預金平残：▲0.7兆円、利回り：▲1bp)
 - 国際：+81億円
(預金平残：▲524億円、利回り：+118bp)
- 有価証券利息・配当金：▲149億円
 - 国債：+1億円 (平残▲0.7兆円、利回り+11bp)
 - 社債：▲2億円 (平残+753億円、利回り▲29bp)
 - 株式：+14億円
 - 外国証券：▲131億円 (平残▲0.5兆円、利回り▲31bp)





(単位：億円)

	平均残高		収入・費用		利回（％）	
	05年上期	前年同期比	05年上期	前年同期比	05年上期	前年同期比(%) ^(注)
<国内業務部門>						
資金運用勘定	1,030,154	▲ 22,734	5,909	▲ 165	1.144	▲ 0.006
貸出金	600,597	▲ 33,422	4,509	▲ 410	1.497	▲ 0.050
有価証券	384,608	9,200	1,248	225	0.647	0.103
コールローン	2,975	1,801	0	0	0.008	▲ 0.007
債券貸借取引支払保証金	22,567	▲ 4,942	1	0	0.015	▲ 0.003
買入手形	765	▲ 2,988	0	0	0.002	0.001
預け金	26	▲ 8	0	0	0.187	0.187
資金調達勘定	1,108,318	▲ 24,912	518	▲ 97	0.093	▲ 0.015
預金	852,072	19,223	106	▲ 15	0.025	▲ 0.004
譲渡性預金	43,381	▲ 37,027	5	▲ 5	0.023	▲ 0.002
コールマネー	32,741	▲ 7,389	0	0	0.002	0.000
売現先勘定	20,325	▲ 4,372	0	0	0.002	▲ 0.001
債券貸借取引受入担保金	4,507	▲ 3,072	0	0	0.022	0.000
売渡手形	96,920	25,009	0	▲ 1	0.001	▲ 0.003
借入金	10,745	▲ 1,311	111	▲ 40	2.073	▲ 0.443

<国際業務部門>						
	平均残高	前年同期比	収入・費用	前年同期比	利回（％）	前年同期比(%) ^(注)
	05年上期		05年上期		05年上期	
資金運用勘定	226,380	6,473	4,218	1,359	3.716	1.123
貸出金	79,089	1,714	1,511	498	3.810	1.200
有価証券	72,146	3,761	1,426	448	3.943	1.091
コールローン	3,935	▲ 1,385	60	23	3.070	1.675
預け金	42,518	10,630	615	348	2.885	1.215
資金調達勘定	231,443	13,360	2,960	1,353	2.551	1.082
預金	142,848	▲ 8,820	1,550	716	2.164	1.068
譲渡性預金	7,098	4,529	125	100	3.522	1.572
コールマネー	2,253	▲ 2,347	32	4	2.841	1.636
売現先勘定	27,182	15,611	405	312	2.972	1.379
債券貸借取引受入担保金	8,293	▲ 2,553	134	56	3.226	1.791
売渡手形	3	▲ 53	0	▲ 1	4.889	0.458
借入金	21,490	2,084	404	33	3.750	▲ 0.062



(単位：億円)

<国内業務部門>	平均残高		収入・費用		利回 (%)	
	05年上期	前年同期比	05年上期	前年同期比	05年上期	前年同期比(%ポイント)
資金運用勘定	169,631	▲ 15,481	778	▲ 96	0.915	▲ 0.027
貸出金	99,750	▲ 6,801	496	▲ 88	0.993	▲ 0.103
有価証券	49,223	▲ 7,765	230	▲ 18	0.933	0.063
コールローン	6,214	2,113	0	0	0.008	0.006
債券貸借取引支払保証金	1,272	▲ 249	0	0	0.012	0.000
買入手形	150	▲ 1,445	-	0	0.000	0.000
預け金	235	33	0	0	0.001	0.000
資金調達勘定	169,402	▲ 18,025	126	▲ 54	0.149	▲ 0.043
預金	113,782	▲ 7,696	71	▲ 15	0.126	▲ 0.017
譲渡性預金	15,145	▲ 2,579	1	0	0.026	0.000
コールマネー	609	▲ 93	0	0	0.003	▲ 0.008
売現先勘定	1,649	▲ 281	0	0	0.001	0.000
債券貸借取引受入担保金	1,349	582	0	0	0.026	▲ 0.007
売渡手形	5,173	▲ 2,258	0	0	0.000	▲ 0.002
コマ-シャル・ハ-ハ-	180	▲ 2,732	0	0	0.022	0.000
借入金	2,470	115	19	▲ 1	1.573	▲ 0.168

<国際業務部門>	平均残高		収入・費用		利回 (%)	
	05年上期	前年同期比	05年上期	前年同期比	05年上期	前年同期比(%ポイント)
資金運用勘定	31,594	▲ 11,442	541	▲ 74	3.420	0.566
貸出金	4,698	▲ 811	70	10	2.992	0.821
有価証券	19,201	▲ 5,709	310	▲ 131	3.224	▲ 0.316
コールローン	152	13	2	1	3.120	1.476
預け金	7,268	▲ 2,213	108	35	2.974	1.433
資金調達勘定	32,049	▲ 11,250	395	154	2.459	1.351
預金	14,454	▲ 524	204	81	2.823	1.181
譲渡性預金	1,007	491	18	10	3.677	0.375
コールマネー	1,276	▲ 1,075	16	0	2.582	1.149
売現先勘定	1,678	▲ 85	18	10	2.177	1.243
債券貸借取引受入担保金	3,883	▲ 4,367	43	▲ 13	2.236	0.863
借入金	679	▲ 702	7	0	2.128	1.134

資産・負債

【4行単体合算】

除くUFJ分離子会社



MUFG

(億円)

	05/3末			05/9末			増減		
		商銀合算	信託合算		商銀合算	信託合算		商銀合算	信託合算
資産	1,709,859	1,492,942	216,916	1,746,207	1,531,210	214,996	36,348	38,268	▲ 1,920
貸出金	796,006	688,413	107,593	808,195	696,264	111,931	12,189	7,851	4,337
うち国内貸出	730,249	624,793	105,455	736,442	626,883	109,558	6,192	2,089	4,103
中小企業等貸出	447,273	408,455	38,818	448,051	404,365	43,685	777	▲ 4,089	4,867
消費者ローン残高	191,325	185,035	6,290	197,755	187,142	10,613	6,429	2,107	4,322
住宅ローン残高	176,407	170,476	5,930	183,669	173,426	10,242	7,262	2,949	4,312
うち海外店・オフショア	65,756	63,619	2,137	71,753	69,381	2,372	5,996	5,762	234
有価証券	497,687	426,958	70,728	514,543	448,618	65,925	16,856	21,659	▲ 4,802
株式	67,396	55,050	12,345	74,929	59,883	15,046	7,533	4,832	2,700
国債	286,485	253,416	33,068	281,567	254,754	26,812	▲ 4,917	1,337	▲ 6,255
その他	143,805	118,491	25,314	158,046	133,980	24,066	14,241	15,488	▲ 1,247
負債	1,643,595	1,440,156	203,438	1,670,444	1,470,450	199,994	26,849	30,293	▲ 3,444
預金	1,130,618	1,000,951	129,666	1,130,503	1,003,781	126,722	▲ 114	2,829	▲ 2,944
国内預金	1,022,684	902,528	120,156	1,022,824	904,444	118,379	139	1,915	▲ 1,776
個人預金	598,076	512,683	85,393	601,965	518,728	83,236	3,889	6,045	▲ 2,156
法人預金その他	424,608	389,845	34,763	420,858	385,715	35,143	▲ 3,749	▲ 4,130	380
海外店預金等	107,933	98,422	9,510	107,679	99,336	8,342	▲ 254	913	▲ 1,168

(注1) 信託銀行の資産・負債は銀行勘定のみ（信託勘定含まず）

(注2) UFJの2分離子会社の資産規模（05/9末）は、UFJストラテジックパートナー：2,874億円、UFJトラストエクイティ：1,048億円

余白

非資金利益の増減要因 1

【商業銀行合算】



(億円)

	04年上期	05年上期	増減
役務取引等利益	1,845	1,973	128
為替手数料	717	736	19
受入為替手数料	890	922	32
支払為替手数料	172	186	13
その他手数料	1,127	1,237	109
その他受入手数料	1,693	1,803	110
その他支払手数料	565	566	0
特定取引利益	232	313	81
商品有価証券利益	37	▲ 8	▲ 45
特定取引有価証券利益	▲ 2	5	7
特定金融派生商品利益	185	305	119
その他の特定取引利益	11	11	0
その他業務利益	1,782	1,706	▲ 75
外国為替売買益	1,216	1,361	144
債券関係損益 (5 勘定尻)	901	355	▲ 545
金融派生商品利益	▲ 381	▲ 72	309
債券費・社債費	▲ 4	0	4
その他	49	64	14

【役務取引等利益】

- 株式投信・年金保険販売の増加や、シ・ローンなど投資銀行関連収益の好調等により役務取引等利益は前年比+128億円
 - 投信・年金保険 +39億円
～証券出向者や派遣社員など販売員を拡充
 - 投資銀関連 +80億円
～シ・ローンの好調（中堅企業への裾野拡大、大企業向けオーダーメイド型高付加価値案件増加など）

【特定取引等利益】

- 顧客向けデリバティブ販売収益の好調

【その他業務利益】

- 長期金利の上昇に伴い、国債等債券関係損益が減少（▲545億円）
05/9末 国内債券含み損益 ▲866億円

非資金利益の増減要因 2



(億円)

	04年上期	05年上期	増減
信託報酬	630	554	▲ 76
貸付信託・合同信託報酬	304	203	▲ 100
(同 信託勘定償却前) *1	350	212	▲ 137
年金信託、投資信託、特金、指定単等	266	283	16
土地信託等	59	67	7
信託勘定与信関係費用	▲ 46	▲ 9	37
役務取引等利益	513	685	171
証券代行	265	246	▲ 18
不動産	125	241	116
証券	32	81	48
その他	90	114	24
特定取引利益	41	▲ 57	▲ 99
その他業務利益	9	257	247
外国為替売買益	▲ 34	2	37
債券関係損益 (5 勘定戻)	80	175	95
金融派生商品利益	▲ 40	65	105
その他	3	13	9

*1 貸付信託・合同信託報酬+信託勘定与信関係費用

【信託報酬】

- 「貸付信託・合同信託報酬」は、元本減少を主因として▲100億円
- 「年金信託、投資信託、特金、指定単等」の受託財産業務に係る信託報酬は、アクティブ系運用商品拡販・投信市場拡大に伴う受託増加等により+16億円

【役務取引等利益】

- 「証券代行」は、会計処理変更要因があり▲18億円。この要因を除けば、ほぼ04/9期並みの収益を確保
- 「不動産」は、市況の好調および商業銀行顧客のニーズの掘り起こしにより、+116億円と大幅増加
- 「証券」は、主に投信販売手数料の増加により+48億円
- 「その他」は、個人年金保険の販売手数料の増加等により、+24億円

営業費の状況

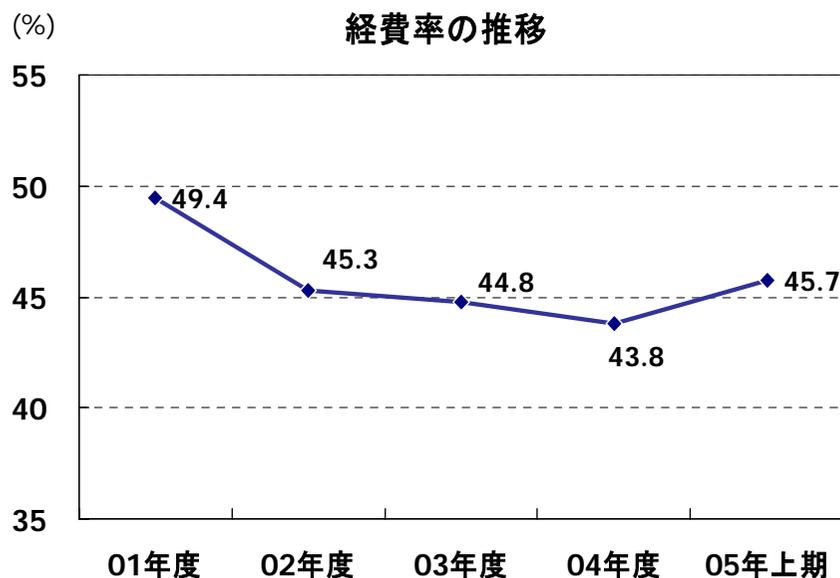
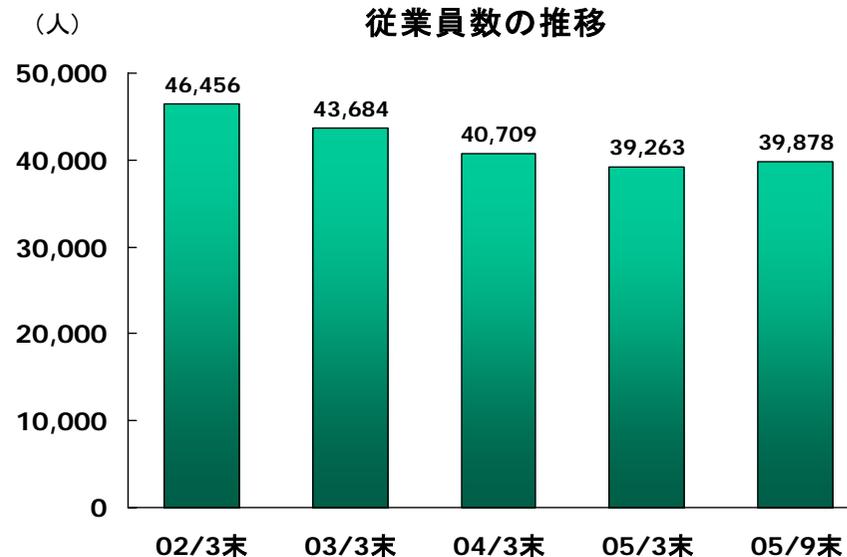
【4行単体合算】

除くUFJ分離子会社



(億円)

	04年上期	05年上期	
			増減
営業費	5,745	5,895	149
人件費	1,985	2,053	68
物件費	3,452	3,500	48
減価償却費	614	640	25
預金保険料	417	419	2
税金	308	340	32



(億円)

	04年上期	05年上期	増減
臨時損益	▲ 17,321	▲ 1,299	16,022
与信関係費用	▲ 13,618	▲ 575	13,042
貸出金償却	▲ 1,034	▲ 591	443
個別貸倒引当金繰入額	▲ 10,722	-	10,722
その他の与信関係費用	▲ 1,861	15	1,877
元本補填損	▲ 30	-	30
株式等関係損益	▲ 1,488	256	1,745
株式等売却益	1,635	559	▲ 1,076
株式等売却損	▲ 204	▲ 141	62
株式等償却	▲ 2,920	▲ 161	2,759
その他の臨時費用	▲ 2,183	▲ 979	1,203

特別損益	555	4,777	4,222
うち貸倒引当金戻入	82	4,369	4,287
うち償却債権取立益	330	572	242
うち減損損失	▲ 27	▲ 97	▲ 69

【臨時損益】

- 株式等関係損益 256億円
(前年比+1,745億円)
～株式等償却が大幅に減少
(前年は再生支援過程で引き受けた優先株式の償却を実施)

<ご参考>

05年上期の株式売却実績 約1,250億円
05/9末の国内株式含み損益 19,755億円
(いずれも4行合算)

- その他の臨時費用 ▲979億円
(前年比+1,203億円)
～投資損失引当金の減少

【特別損益】

- 貸倒引当金戻入 4,369億円
～再生支援先の再建計画進捗、問題債権の回収進捗等による与信ポートフォリオの改善

- トレーディング収益を中心に好調、合併費用控除後の中間当期純利益でも15%近い増益を確保

(億円)

	04年上期	05年上期 ^{*2}	増減
営業収益	1,102	1,470	367
純営業収益 ^{*1}	1,011	1,257	245
販売費・一般管理費	838	967	128
営業利益	173	290	117
経常利益	191	317	125
合併費用	-	36	36
当期純利益	181	208	27

(注) 旧三菱証券と旧UFJつばさ証券それぞれの連結決算の単純合算計数

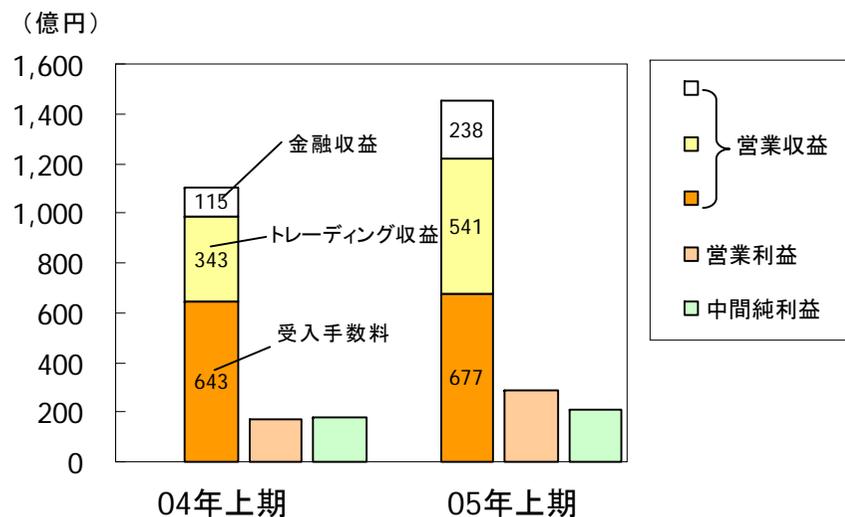
*1 営業収益から金融費用を控除

*2 04年下期からMitsubishi Securities Internationalが連結子会社となっている

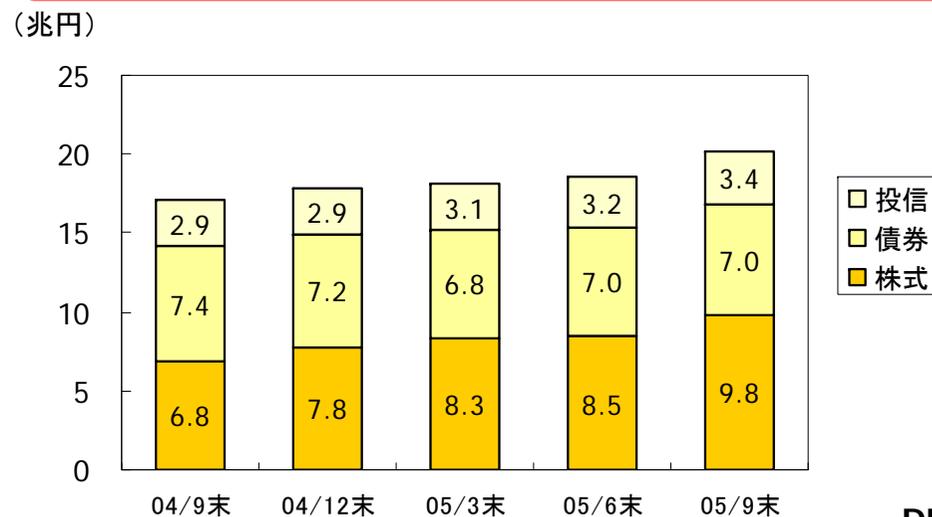
05年上期のポイント

- **受入手数料は堅調：04年上期対比 約5%増**
 - 株式委託手数料 (+22億円/約7%増)
 - ： 株式市況が活況であったことから株式委託手数料は増加
 - 募集・売出しの取扱い手数料(+8億円/約14%増)
 - ： 投資信託の販売が堅調
 - その他の受入手数料 (+11億円/6%増)
- **トレーディング収益増加：04年上期対比 約57%増**
 - ： 対顧客取引が好調
- **販管費増：04年上期対比 約15%増**
 - ： 協働ビジネス拡大等に伴い増加
- **預り資産：05年9月末残高約20.3兆円 05年3末比 約11%増**
 - ： 04/9末以降堅調に推移

連結営業収益と当期純利益の推移



預り資産の推移等



- 預貸金等資金利益の増強により、マーチャントカード業務売却等による役務利益の減少をカバー
- 9月に国際コルレス業務売却を発表、コアビジネスへ集中

(百万US\$)

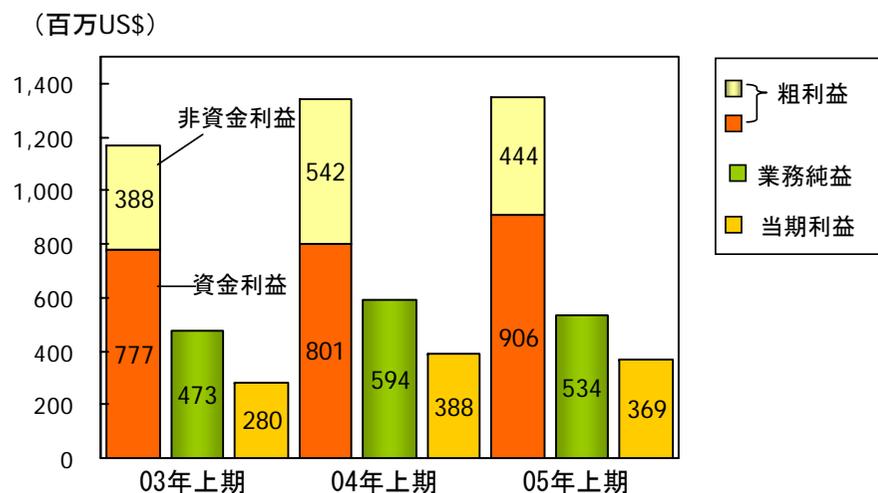
	04年上期	05年上期	増減
粗利益	*1 1,344	1,350	6
営業費用	749	816	67
業務純益	594	534	▲ 60
貸倒引当金繰入額	▲ 15	▲ 19	▲ 4
当期利益	388	369	▲ 19
不稼働資産	183	68	▲ 114

*1 マーチャントカード業務の売却益等128百万ドルを含む

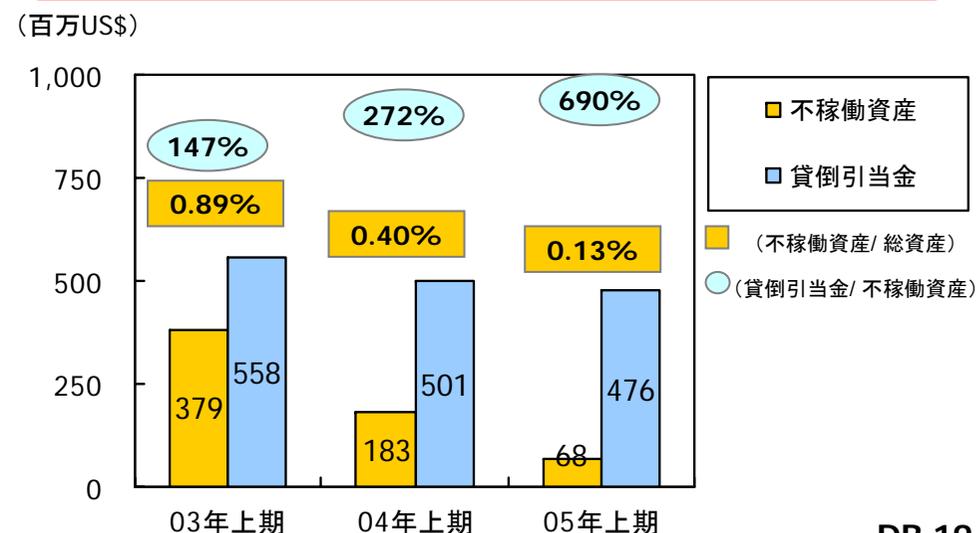
05年上期のポイント

- 貸出・預金を増強、資金利鞘拡大
 商業貸出残高 : 103億ドル (04年度末比+ 6.0%)
 住宅ローン残高 : 104億ドル (04年度末比+ 9.6%)
 無利息預金残高 : 211億ドル (04年度末比+7.4%)
 総資金利鞘 : 4.14% (04年上期比+0.07%)
- 不稼働資産残高比引当水準は万全
 不稼働資産残高 : 68百万ドル (総資産比0.13%)
 貸倒引当金残高 : 476百万ドル (不稼働資産比690%)

収益の推移



不稼働資産と貸倒引当金の推移



カード



● UFJニコス (10/1より連結子会社*1：日本信販とUFJカードが10/1に経営統合)

(億円)

	04年上期		05年上期			
	日信販	UFJC	日信販	増減	UFJC	増減
営業収益	1,394	314	1,403	8	331	17
ショッピング	253	-	266	13	-	-
キャッシング	554	-	566	12	-	-
営業費用	1,254	285	1,140	▲114	299	13
経常利益	146	31	266	120	35	3
当期利益	60	17	▲102	▲162	▲13	▲30

*1 UFJカードは従来より連結子会社

● DCカード (連結子会社)

(億円)

	04年上期	05年上期	
			増減
営業収益	422	457	35
営業費用	385	446	61
経常利益	37	11	▲26
当期利益	20	8	▲12

(注) 計数は会計監査を受けたものではありません。

05年上期のポイント

- 営業収益：カード事業を軸に増収に転じる
 - ・旧日本信販は、前年同期比で、営業収益が+0.6%、経常利益が+82.3%の増収増益。旧UFJCは、営業収益が+5.6%、経常利益が+11.7%の増収増益
- 当期純利益：会計基準変更、銀行法抵触事業・資産の整理は上期で終了

05年上期のポイント

- 営業収益：取扱高の増加を主因に増収
 - ・ショッピング取扱高の拡大、受託業務関連手数料の増加により営業収益は前年同期比+8.3%の増加
- 経常利益：一時的要因による営業費用増加により減益
 - ・更改カード費用（Y2Kによる一斉切替の影響）や規約改訂費用（個人情報保護法対応）等の一時的な経費増とシステム償却費用の増嵩（東京三菱VISAや地銀本体発行カードの開発）が重なり、営業費用が+15.9%の増加

消費者金融



● アコム（持分法適用会社）

	04年上期	05年上期	
			増減
営業収益(億円)	2,022	2,003	▲19
営業貸付金残高(億円)	15,538	15,515	▲24
口座数(千件)	2,919	2,876	▲43
1口座当たり残高(千円)	532	539	7

● モビット（持分法適用会社）

	04年上期	05年上期	
			増減
営業収益(億円)	161	182	21
営業貸付金残高(億円)	1,887	2,144	257
口座数(千件)	243	279	36
1口座当たり残高(千円)	774	767	▲7

● DCキャッシュワン（持分法適用会社）

	04年上期	05年上期	
			増減
営業収益(億円)	37	53	16
営業貸付金残高(億円)	493	681	187
口座数(千件)	131	164	33
1口座当たり残高(千円)	378	416	38

05年上期のポイント

- 営業収益は、営業貸付金（消費者向無担保ローン）残高の減少と、信販事業の落ち込みにより減収
- 営業貸付金残高は、前年同期比24億円の減少となったものの、1口座当たり残高は同+7千円伸長した

05年上期のポイント

- 05年上期の営業収益は前年同期比で+13%増加
- 口座数は同+36千件増加。営業貸付金残高も同+257億円の増加と順調に推移

05年上期のポイント

- 05年上期の営業貸付金残高は681億円（前年同期比+187億円/+37.8%）、営業収入では同+16億円（+43%）増加
- 口座数は前年同期比+33千件、1口座当たり残高は同+38千円と、いずれも順調に増加

● ダイヤモンドリース（持分法適用会社）

（億円）

	04年上期	05年上期	
			増 減
売上総利益	257	264	7
営業費用	117	127	10
営業利益	140	136	▲4
当期利益	81	117	36

05年上期のポイント

- ▶収益性を重視した営業活動やその多様化を図ってきた効果が現れてきたことに加え、調達コストも減少したことにより、売上総利益は7億円増加
- ▶国内の貸倒れは減少している一方で、昨今の航空不況による一部航空会社の破綻により、営業利益は▲4億円の減益となったが、当期利益では前年同期比44%増の117億円となり中間最高益を更新

● UFJセントラルリース（持分法適用会社）

（億円）

	04年上期	05年上期	
			増 減
売上総利益	159	194	34
営業費用	88	94	5
営業利益	71	100	29
当期利益	39	58	18

05年上期のポイント

- ▶営業資産の積上げにより売上高が増加。調達コストの低い直接調達及び短期資金の比率を高めたことにより資金原価が低減
- ▶新システムの稼働に伴い物件費は増加したが、貸倒関連費用が低水準に止まったことから、営業利益は前年同期比29億円増加の100億円

ファクタリング



- 三菱UFJファクター（連結子会社：ダイヤモンドファクターとUFJビジネスファイナンスが10/1に経営統合）

(億円)

	04年上期		05年上期			
	DF	UFJBF	DF	増減	UFJBF	増減
営業 総利益	21	28	23	2	33	5
営業 費用	10	46	13	3	20	▲26
営業 利益	10	▲18	11	1	13	31
当期 利益	11	▲11	12	1	24	35

05年上期のポイント

【DF】

ファクタリング債権の積上げ、代金収納業務の受託増加により売上総利益は前年比+2億円の23億円となった

【UFJBF】

ファクタリング債権の積上げにより、売上総利益は前年比+5億円の33億円。また営業利益は一時的な引当金増加の特殊要因等がなくなり13億円となった

資産運用



● 三菱UFJ投信（連結子会社：三菱投信とUFJパートナーズ投信が10/1に経営統合）

(億円)	04年上期		05年上期			
	MAM*1	PAM	MAM	増減	PAM	増減
営業収益	57	74	84	+27	91	+17
営業費用	42	67	54	+12	80	+13
営業利益	15	7	30	+15	11	+4
当期利益	6	5	17	+11	26	+21

*1 04年上期のMAMは東京三菱投信投資顧問と三菱信アセットマネジメントの合算

05年上期のポイント

▶外債分配型投信および変額年金保険向け投信を中心に残高を伸ばし、営業収益・営業利益とも前期比大幅に増加

● 国際投信投資顧問（持分法適用会社：10/1以降連結子会社）

(億円)	04年上期	05年上期	
			増減
営業収益	217	303	+86
営業費用	146	190	+44
営業利益	71	113	+42
当期利益	62	65	+3

05年上期のポイント

▶日本最大のファンド、グローバル・ソブリン・オープンが残高を大きく伸ばし、営業収益・営業利益とも前期比増加し過去最高を記録

● エム・ユー投資顧問（連結子会社：10/1にUFJアセットマネジメントから社名変更）

(億円)	04年上期	05年上期	
			増減
営業収益	11	11	0
営業費用	9	9	0
営業利益	2	2	0
当期利益	1	1	0

05年上期のポイント

▶公的年金中心に残高を伸ばすも、平均残高に対する報酬制のため収益寄与は下期以降

オンライン証券



カブドットコム証券とMeネット証券は2006年1月1日に合併し、「カブドットコム証券」となる予定

● カブドットコム証券（持分法適用会社）

（億円）

	04年上期	05年上期	
			増減
営業収益	54	82	+28
営業費用	21	30	+9
営業利益	26	45	+19
当期利益	21	26	+5

05年上期のポイント

- 営業収益、営業利益とも、半期ベースで過去最高を更新。1日あたり約定件数の増加により、前年比大幅な増収増益を達成
- 口座数、約定件数とも順調に増加。9月末の預かり資産残高は前年比23%増加し7,000億円を突破

● Meネット証券（連結子会社）

（億円）

	04年上期	05年上期	
			増減
営業収益	8	11	+3
営業費用	14	14	0
営業利益	▲6	▲4	+2
当期利益	▲7	▲5	+2

05年上期のポイント

- 営業収益は、株式委託手数料が前期比34%増加したため過去最高を記録、一方、営業費用を前期並みに抑制した結果、当期利益の赤字幅は改善

2005年度中間決算の概要

部門別収益の状況

資産・資本の状況

参考情報

部門別収益状況

【連結合算】



- 対顧客3部門は堅調、営業純益に占める割合は84%に上昇

連結粗利益・営業純益

(億円)

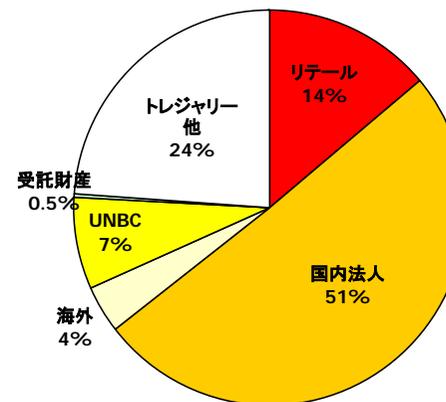
	04年上期		05年上期		増減	
		(構成比)		(構成比)		(増減率)
粗利益	17,347	100.0%	17,298	100.0%	▲ 50	▲0.3%
リテール	4,395	25.3%	4,656	26.9%	262	6.0%
法人	9,473	54.6%	9,825	56.8%	352	3.7%
国内	6,979	40.2%	7,110	41.1%	131	1.9%
海外	1,037	6.0%	1,221	7.1%	184	17.7%
UNBC	1,457	8.4%	1,494	8.6%	37	2.5%
受託財産	404	2.3%	478	2.8%	74	18.3%
その他(トレジャリー・本部等)	3,075	17.7%	2,338	13.5%	▲ 737	▲24.0%

(億円)

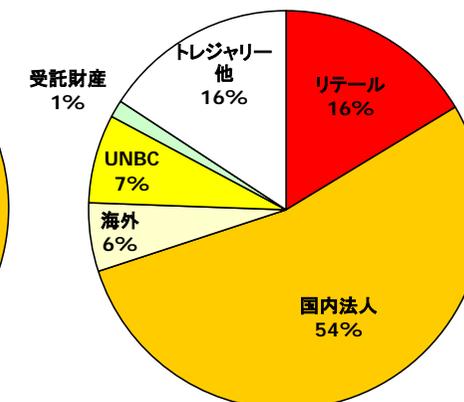
	04年上期		05年上期		増減	
		(構成比)		(構成比)		(増減率)
営業純益	8,615	100.0%	8,151	100.0%	▲ 464	▲5.4%
リテール	1,189	13.8%	1,334	16.4%	145	12.2%
法人	5,337	61.9%	5,420	66.5%	83	1.6%
国内	4,365	50.7%	4,368	53.6%	3	0.1%
海外	327	3.8%	461	5.7%	134	41.0%
UNBC	645	7.5%	591	7.2%	▲ 54	▲8.3%
受託財産	43	0.5%	105	1.3%	62	144.8%
その他(トレジャリー・本部等)	2,046	23.8%	1,293	15.9%	▲ 753	▲36.8%

事業ポートフォリオ (営業純益ベース)

04年上期



05年上期



【顧客部門営業純益*1比率】

04年上期
76%



05年上期
84%

*1 リテール、法人（含むUNBC）、受託財産の対顧客3部門の営業純益

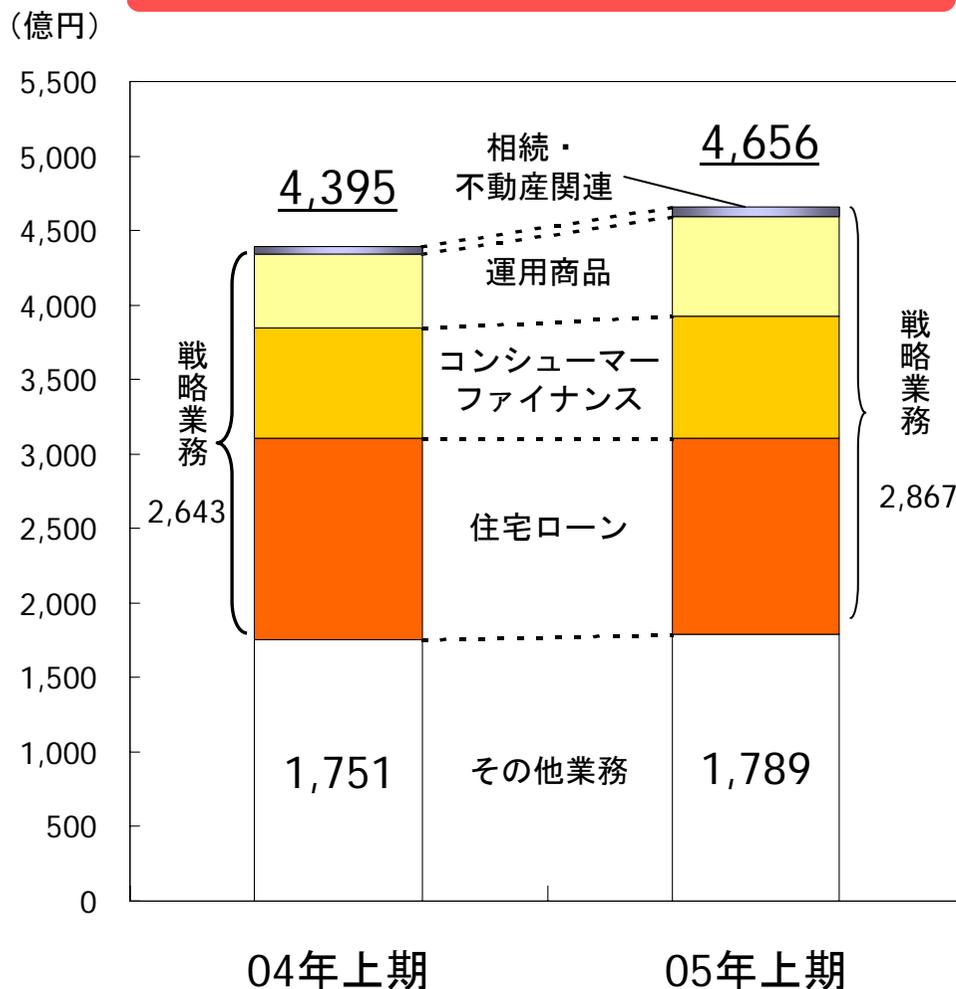
リテール（粗利益・営業純益）

【連結合算】

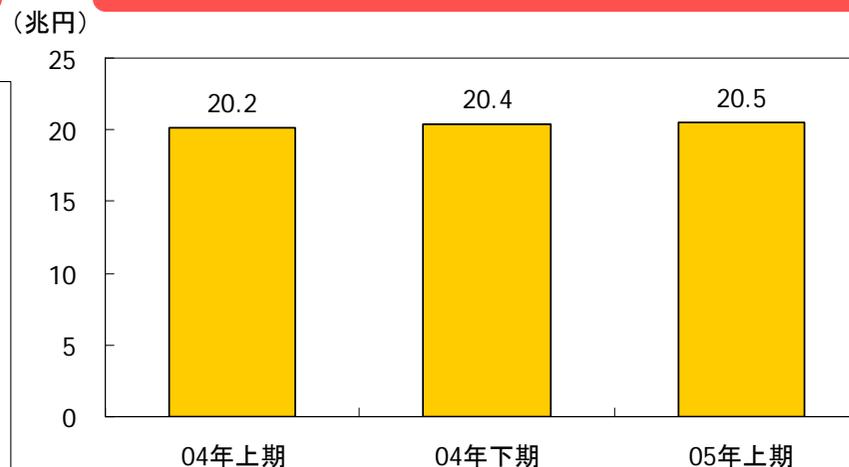


- 運用商品、コンシューマーファイナンス、相続・不動産等が好調
- 粗利は前年同期比6.0%、営業純益は前年同期比12.2%増加

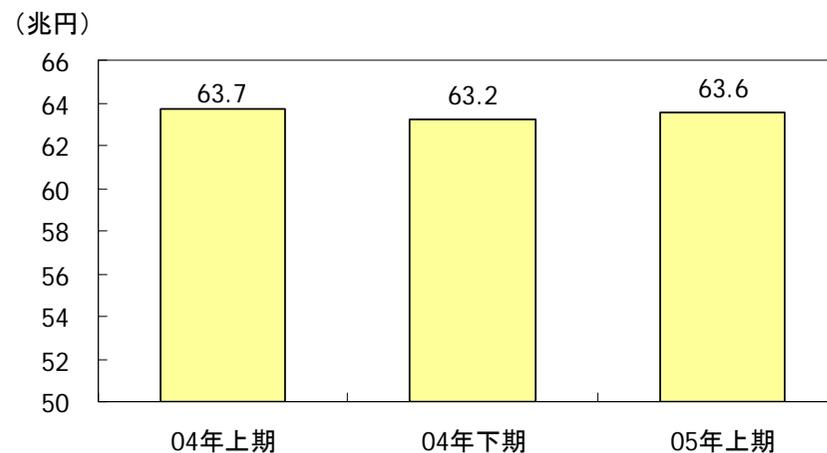
連結粗利益の状況



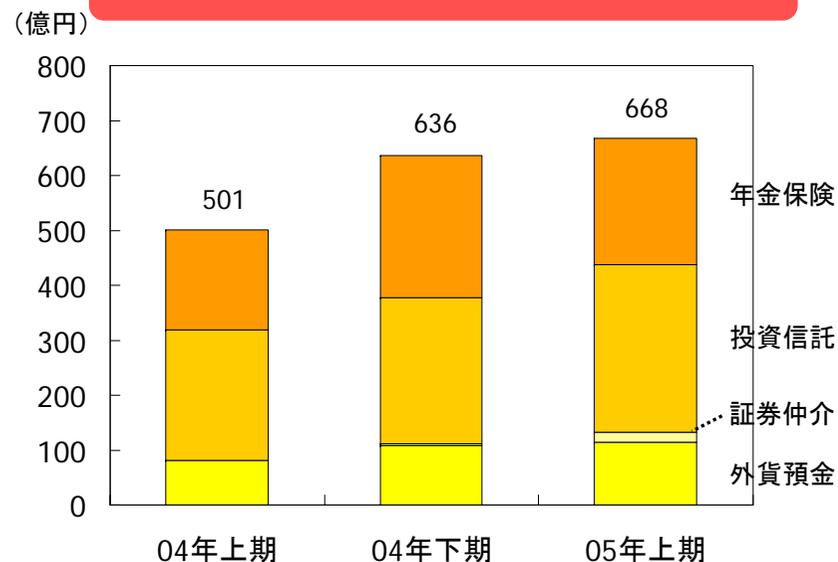
リテール貸出平残の推移



リテール預金平残の推移



運用商品収益の推移



株式投信、年金保険、証券仲介の預り残高



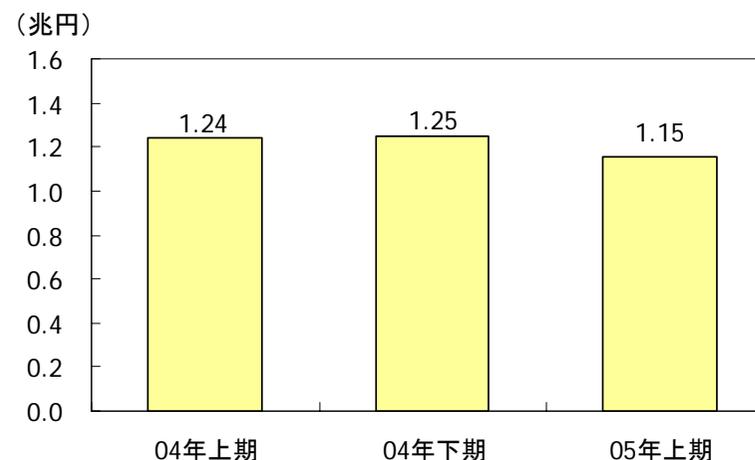
05年上期実績：粗利益668億円（前年同期比+168億円）

- 株式投信、年金保険、証券仲介の販売額は前年同期比50.8%増の1.81兆円と大幅増
- 株式投信、年金保険、証券仲介の預り残高も前年同期比54.5%増の6.58兆円と順調に増加

05年下期の取組み：

- MUFG共通新商品を続々投入予定～戦略的アライアンスの活用、一時払終身保険解禁に対応した新商品等
- 証券仲介業の強化・拡大（高収益商品投入他）
- SPR（セールスプロモーションエンジニアリング）を活用した販売力の強化

リテール外貨預金平残

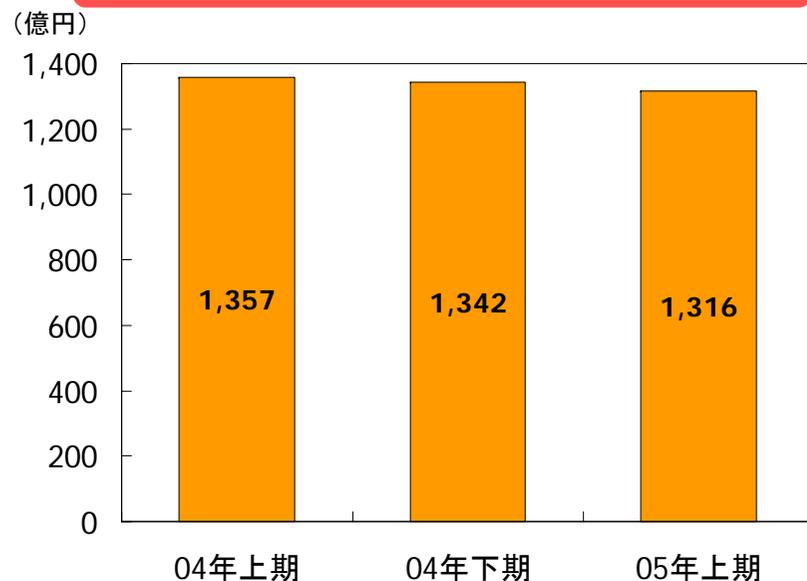


リテール（住宅ローン）

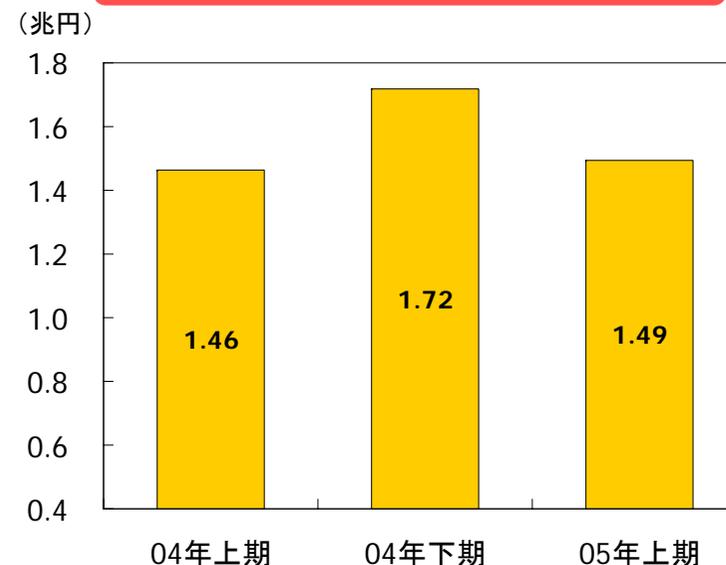
【連結合算】



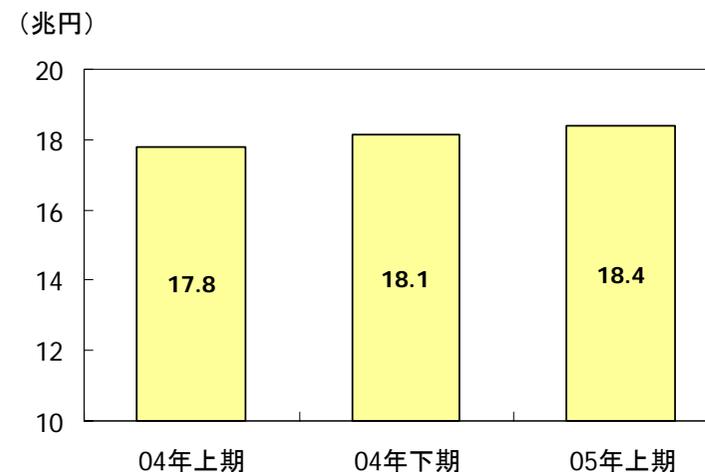
住宅ローン収益の推移



住宅ローン実行額の推移



住宅ローン平残の推移



05年上期実績：粗利益1,316億円（前年同期比▲41億円）

- ▶ 住宅ローン実行額は前年同期比1.9%増の1.49兆円
- ▶ 住宅ローン平残は前年同期比3.2%増の18.4兆に拡大したが、利鞘の縮小を主因に減益（▲41億円）

05年下期の取組み：

- ▶ 新商品の連続投入により販売力を強化
- ▶ 新信託銀行にローン企画推進部を設置、アパートローン販売を強化

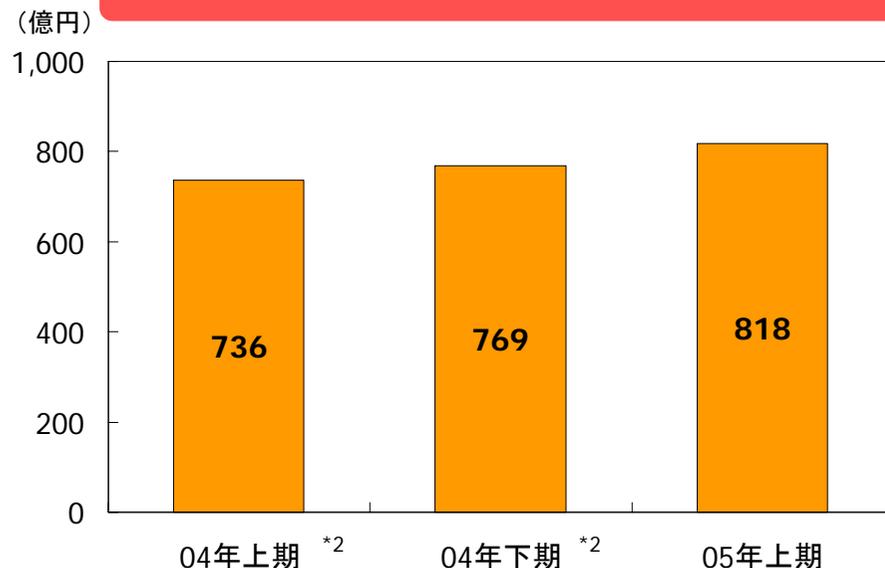
（注）住宅ローンは、賃貸用不動産建築資金を含む

リテール（コンシューマーファイナンス）

【連結合算】



コンシューマーファイナンス収益*1の推移



*1 クレジットカード収益（DCカード、UFJカード）＋本体カードローン等収益（日本信販は含まず）
 *2 04年上期・下期には旧東京三菱キャッシュワンを含まず（04年上期：37億円、04年下期：47億円）

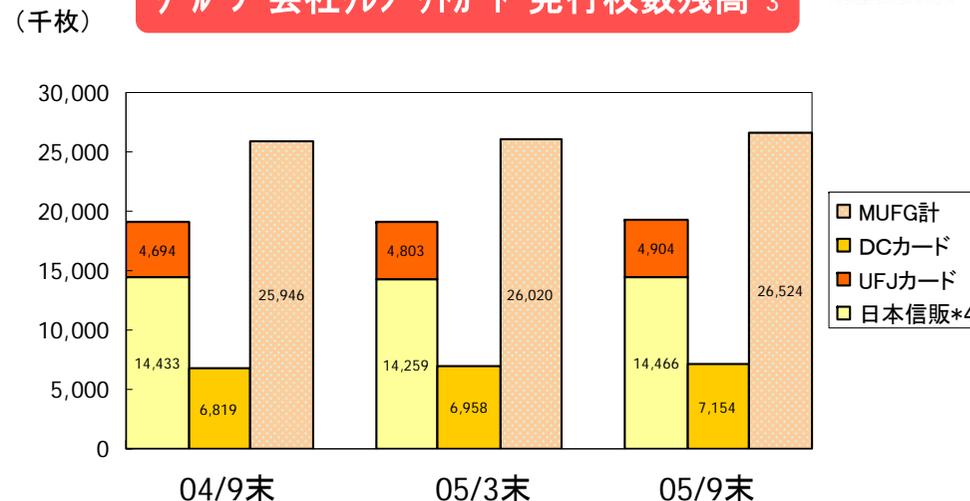
05年上期実績：粗利益818億円（前年同期比+81億円）

- DCカードとUFJカード合算の粗利益は前年同期比11.8%増加
- カード発行枚数残高は、05年下期からUFJカードとの合併により連結対象化する日本信販を加えると約2,700万枚に
- 総合カード発行枚数残高は約270千枚

05年下期の取組み：

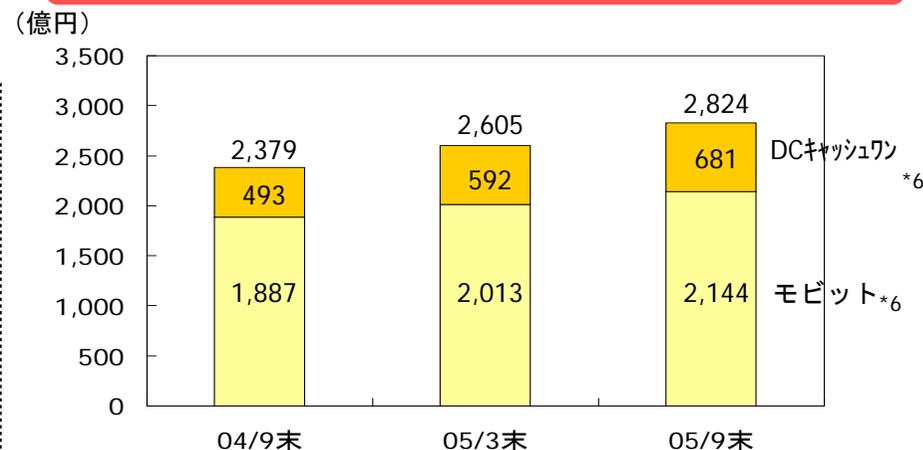
- 総合カードの拡販：商品ラインナップの拡充等
- UFJニコスを核としたクレジットカードビジネス強化：農林中金との戦略的業務提携の具体化など

グループ会社クレジットカード発行枚数残高*3



*3 UFJカード、DCカードは単体ベース（DCカードは会員数）
 *4 日本信販は05/10より連結子会社化

コンシューマーファイナンス持分法適用会社営業貸付金残高*5



*5 アコムを除く。アコムの05/9末営業貸付金残高：15,515億円
 *6 出資比率 DCキャッシュワン：30%（BTM）、15%（MUTB）
 モビット：50%（UFJ銀行）

リテール（アコムとの提携ビジネス）

- 各分野における事業提携準備は着実に進展中

アコム・BTMの共同提案 による地銀等からの 保証業務推進

- 10月3日より常陽銀行、群馬銀行との保証業務取扱開始
- 提携先：地銀12行とDCキャッシュワンの合計13社
（今期中に新たに3～4行加わる予定）

新たな個人向け 無担保ローン保証業務

- 三菱東京UFJ銀行*1が開始を予定する新たな個人向け無担保ローン
にアコムが保証を実施（06年度中開始予定）

サービサー事業の統合

- 10月3日付でディーシー債権回収をアコムの連結子会社化
- 関係当局の許認可等を前提に今期中にアイ・アール債権回収と
ディーシー債権回収を統合予定

東南アジアでの事業展開

- タイをはじめとする、東南アジアでの共同事業展開を検討

*1 2006年1月1日に発足予定（関係当局の許認可等を前提）

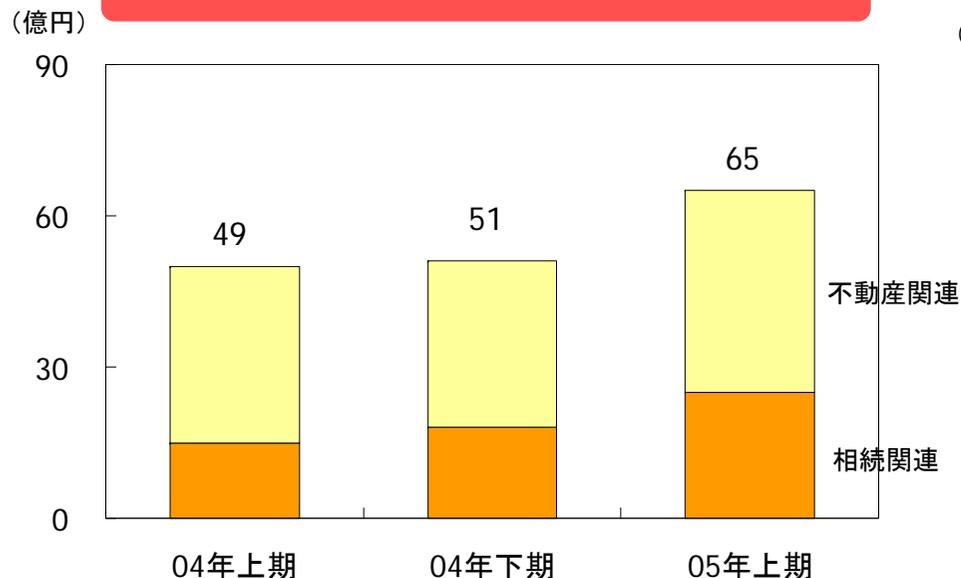
リテール（相続・不動産関連）

【連結合算】

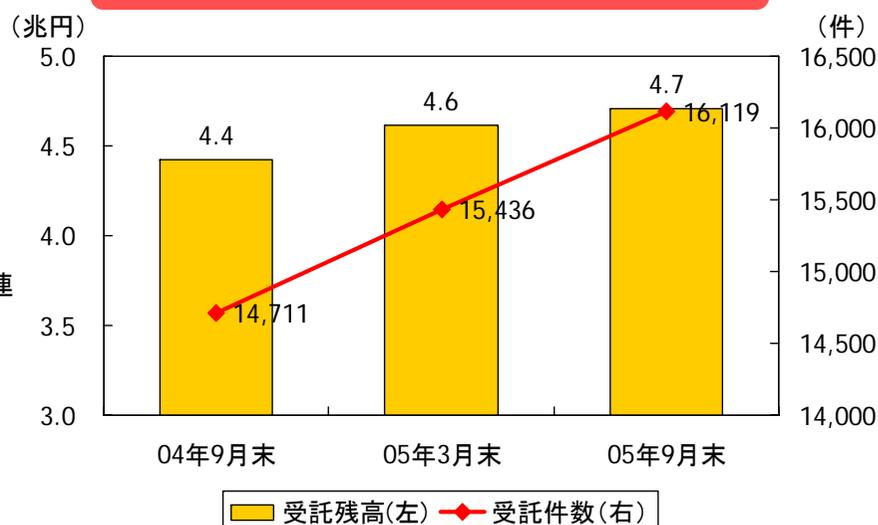


MUFG

相続・不動産関連収益の推移



執行付遺言信託の受託残高・件数



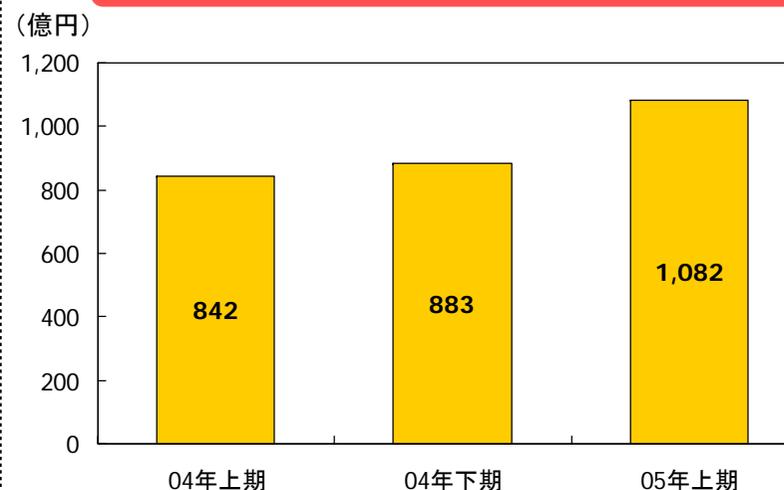
05年上期実績：粗利益65億円（前年同期比+15億円）

- 執行付遺言信託の受託残高は、05年3月末比893億円増加（+1.9%）し、4.7兆円に拡大
- 不動産は、市場の好調とグループ内シナジーの奏功により手数料収入は前年同期比15.7%増

05年下期の取組み：

- 連結シナジーを追求、商銀顧客に対する遺言信託、不動産収益の大幅拡大を目指す
- 人材教育を強化、信託代理店の担い手を拡大（+1,400～1,500名）

不動産取扱高*1の推移



*1 旧三菱信不動産販売+旧UFJ住宅販売のうちリテール部門のみの取扱高

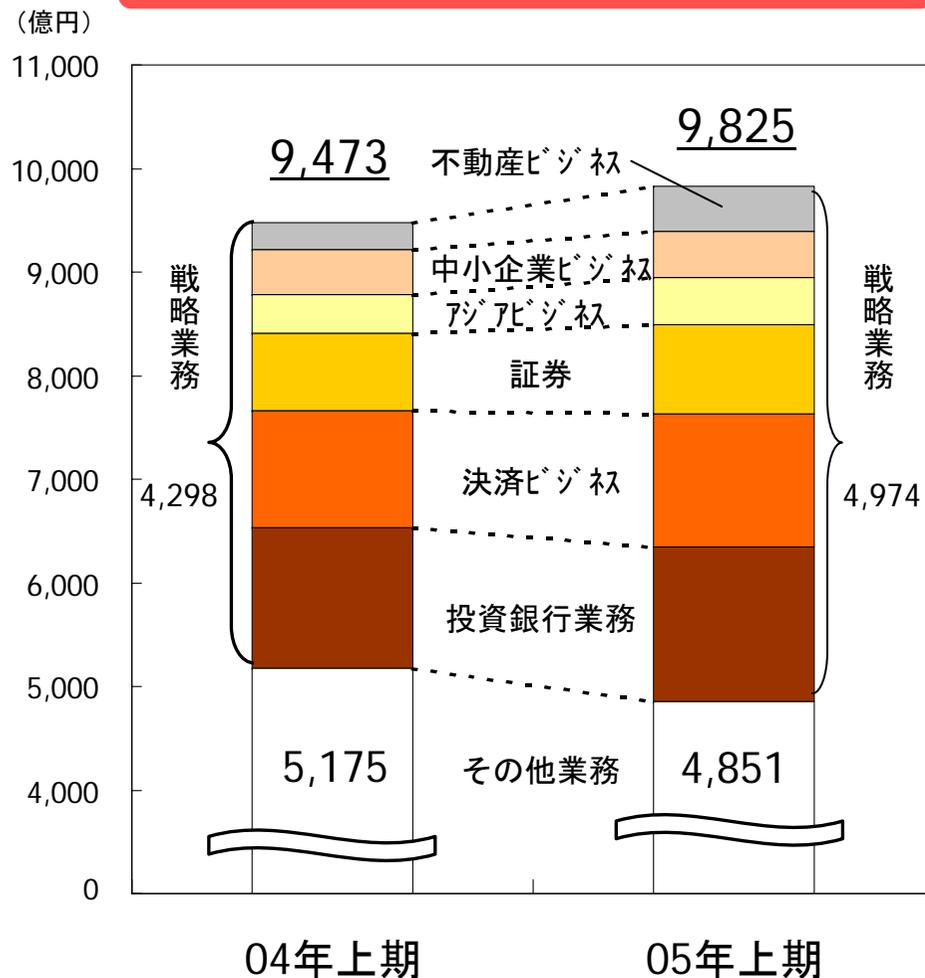
法人（粗利益・営業純益）

【連結合算】

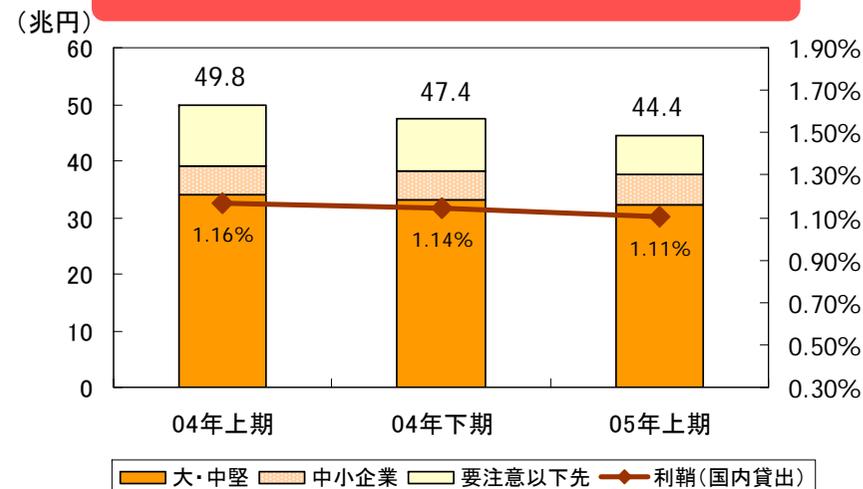


- 戦略業務を中心に収益を拡大し、粗利益は9,825億円（前年同期比+3.7%）
営業純益は5,420億円（同+1.6%）を計上

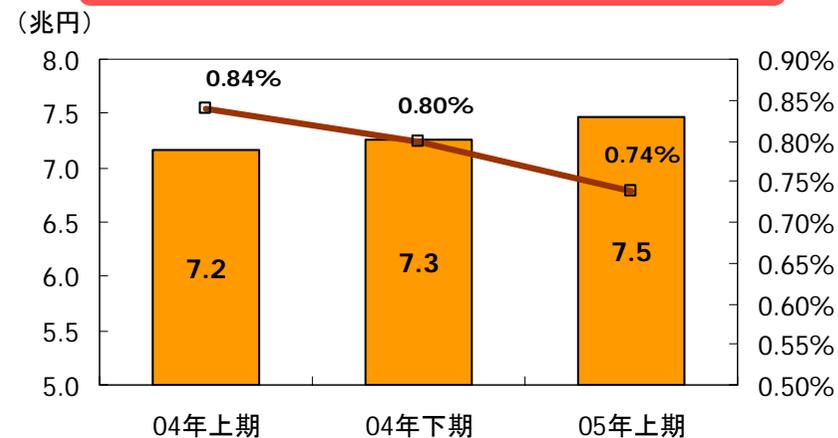
連結粗利益の状況



国内貸出平残と利鞘の推移



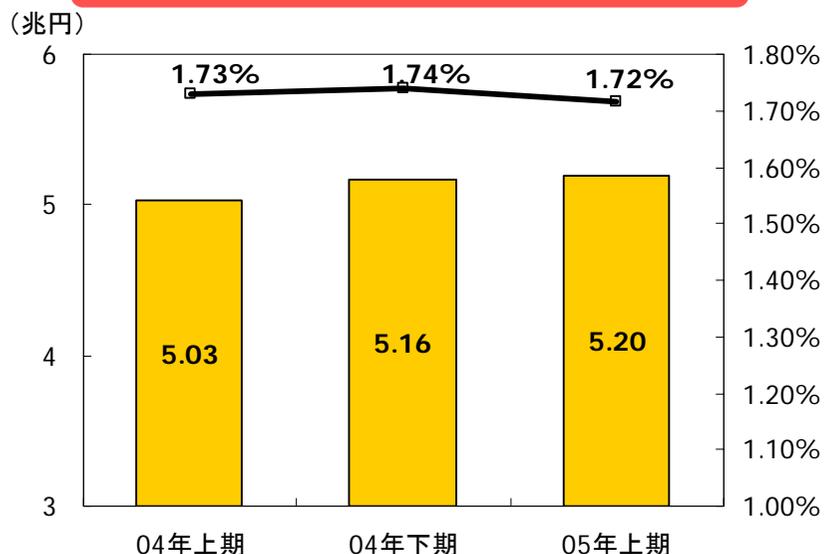
海外*1貸出平残と利鞘の推移



*1 除くUNBC



中小企業向貸出平残と利鞘



ビジネスローン*1残高



*1 融活カ・TKC戦略経営者ローン (BTM) + ビジネスローン (UFJ銀行)

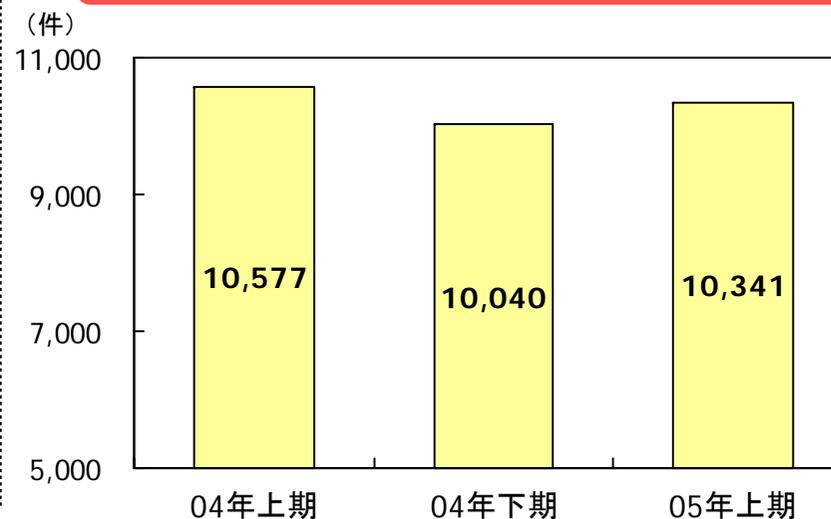
05年上期実績：粗利益447億円（前年同期比+10億円）

- 中小企業向貸出平残は、前年同期比+1,637億円（+3.2%）の5.2兆円
- ビジネスローンの残高は8,889億円と1兆円が視野の水準へ

05年下期の取組み：

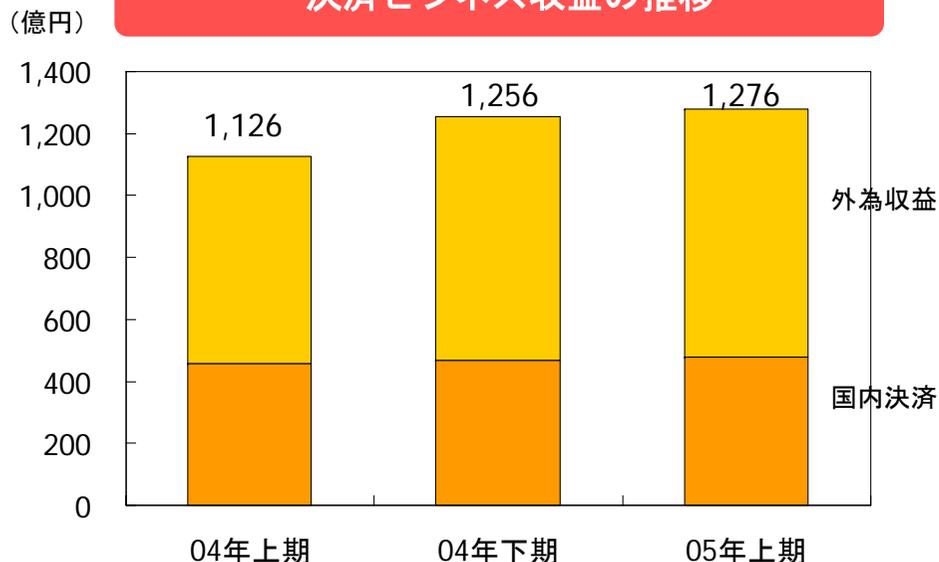
- チャンネル：軽量化拠点の拡充をはじめとする顧客接点の飛躍的拡充
- アライアンス：代理店規制緩和を睨んだ地銀、生損保とのアライアンス強化（大同生命、東京海上日動他）
- 商品・サービス：小口化・定型化新商品の投入、顧客基盤の裾野拡大

法人新規獲得件数

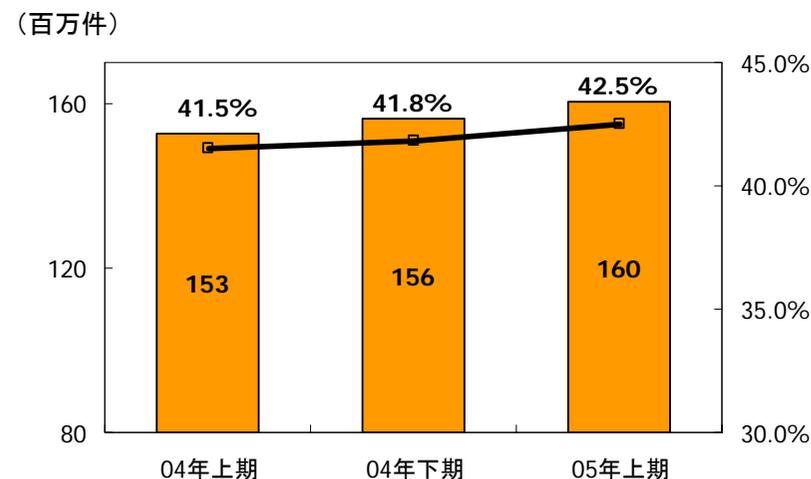




決済ビジネス収益の推移



内国仕向振込件数とシェアの推移



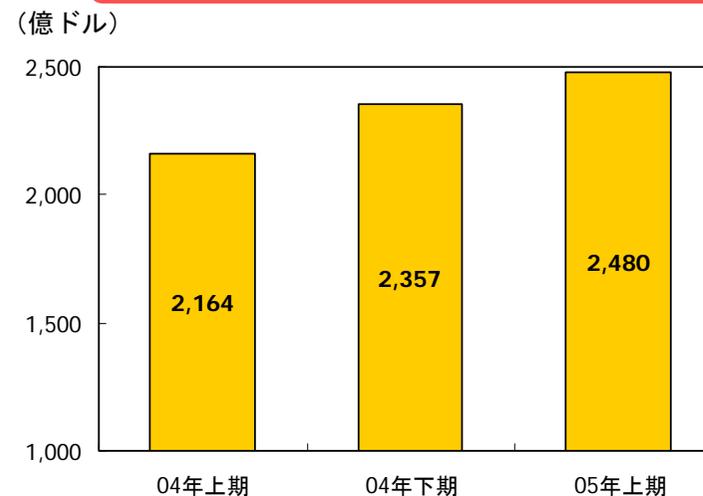
05年上期実績：粗利益1,276億円（前年同期比+150億円）

- 国内仕向振込み件数は前年同期比+7千件と増加し、シェアも42.5%に上昇
- 貿易取扱高が前年同期比14.6%伸長したほか、ITを活用した決済商品の販売も好調

05年下期の取組み：

- グループ銀行のラインナップを活かしたトレードファイナンス等の商品提供促進と法人新規へのセットセールスを強化
- 拠点担当者と本部の外為／国際業務の専門部隊が一体となって、多様化・高度化するお客さまニーズに対応
- ダイレクトチャネルを活用したIT商品等の定型商品を拡販

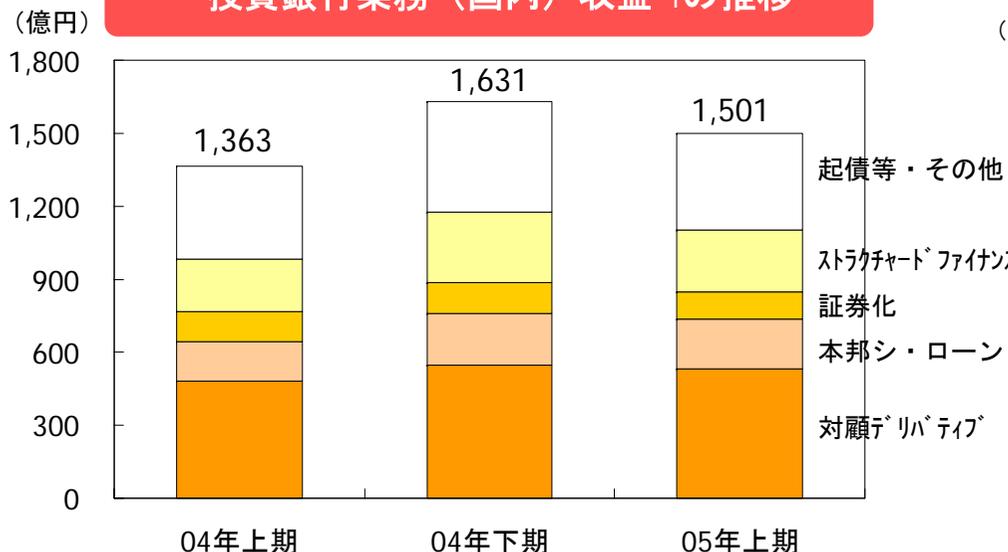
貿易取扱高*1の推移



*1 商業銀行合算

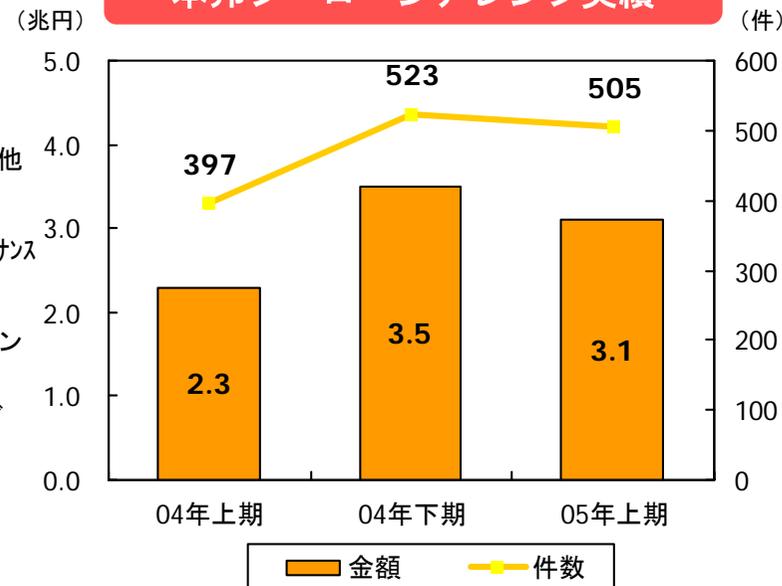


投資銀行業務（国内）収益*1の推移



*1 業務間の重複計上を含む

本邦シ・ローンアレンジ実績



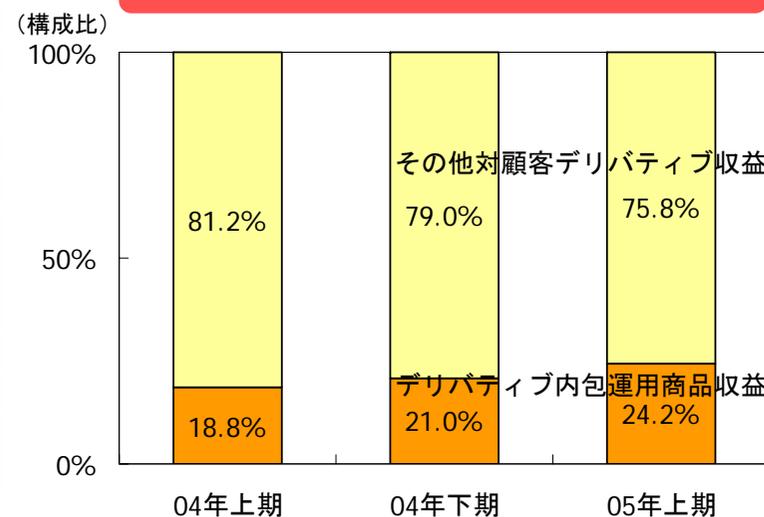
05年上期実績：粗利益1,501億円（前年同期比+138億円）

- 本邦シ・ローンは、中堅中小企業への裾野拡大等により件数505件（前年同期比+108件）、金額3.1兆円（同+8千億円）と好調に推移
- 対顧客デリバティブ収益の内訳でデリバティブ内包運用商品の占める割合が増加基調（前年同期比+5.4%）にあり、収益を牽引

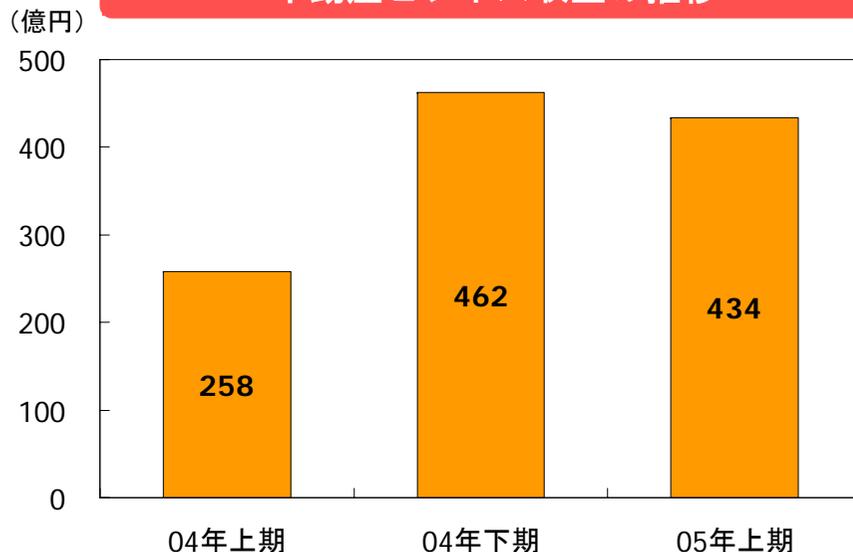
05年下期の取組み：

- ストラクチャードファイナンス：サポート型与信、買収ファイナンス等、お客さまと市場のニーズに合致したビジネスを創造
- プライベートエクイティファンド投資：ファンド投資を起点とするビジネス機会の取り込みによる収益極大化

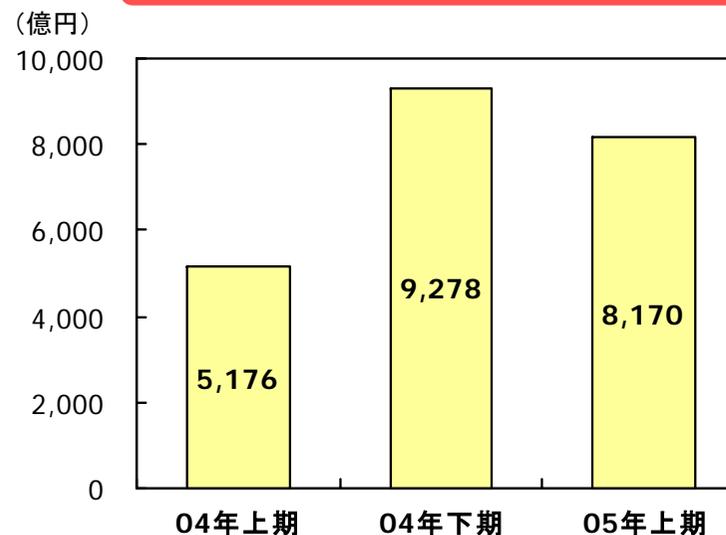
運用系デリバティブ構成比率推移



不動産ビジネス収益の推移



不動産取扱高実績*1



*1 法人部門のみの取扱高

05年上期実績：粗利益434億円（前年同期比+176億円）

➢ 良好な市場環境とグループ内協働により、粗利益は434億円（前年同期比+176億円）、不動産取扱高は8,170億円（前年同期比+2,994億円）と上期では過去最高を記録

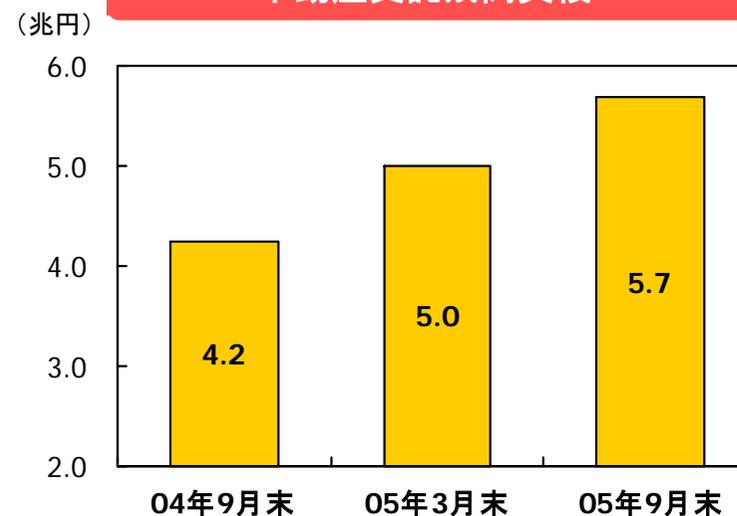
➢ 不動産受託残高も5.7兆円（05年3月末比+約7千億円）と順調に積上げ

05年下期の取組み：

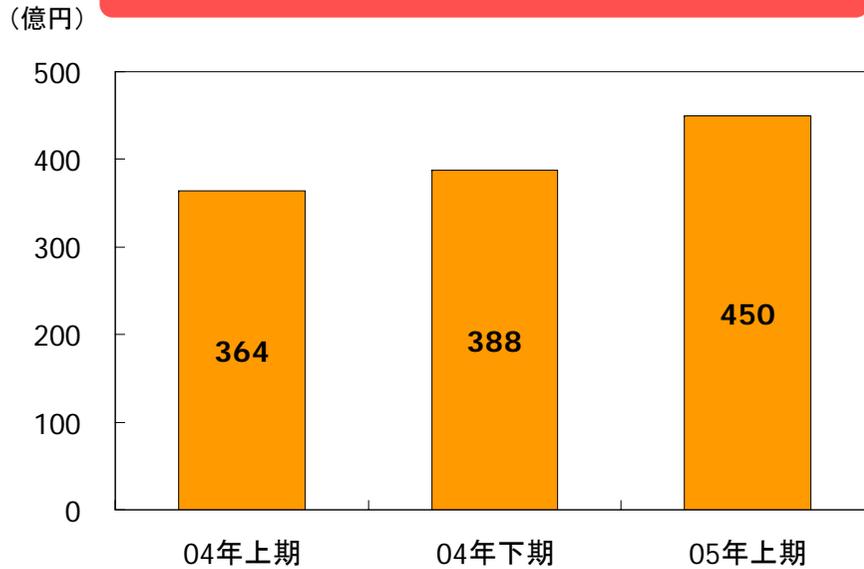
➢ 銀・信・証の機能を有機的に結合

➢ 証券化マーケットへの提案力強化と業務領域拡大を企図した戦力投入

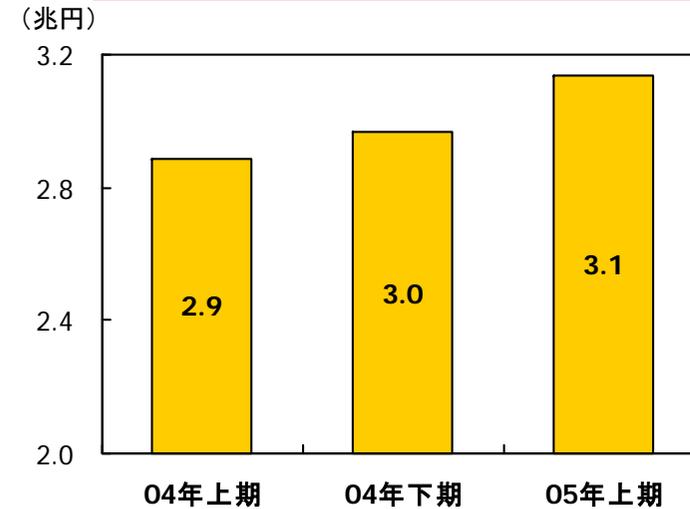
不動産受託残高実績



アジアビジネス収益の推移



アジアの貸出平残の推移



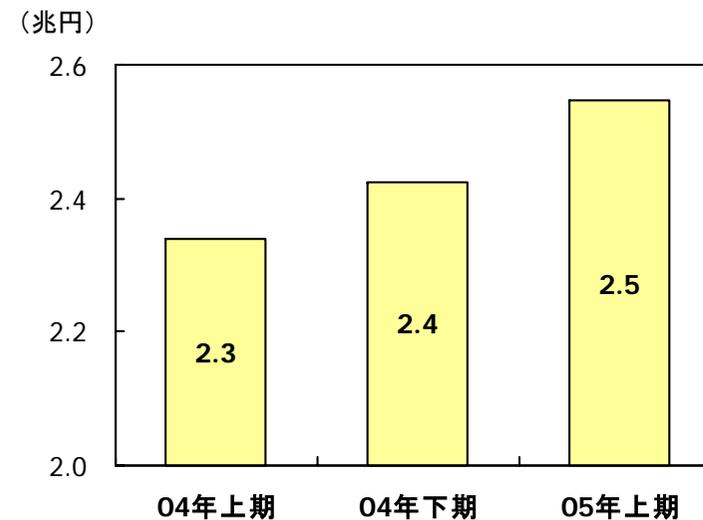
05年上期実績：粗利益450億円（前年同期比+87億円）

- 日系、非日系ともに好調な資金需要に対応し、貸出残高は3.1兆円（前年同期比+約2,500億円）、外為収益も好調推移
- 預金平残は、2.5兆円と前年同期比約2千億円の増加

05年下期の取組み：

- 国内支社にCHINAデスク。ASEANデスクを設置
- 海外日系取引強化のため、主に中堅中小企業の新規工作・既存先の掘り起こしに注力（新規・掘り起こし担当部署を新設）

アジアの預金平残の推移

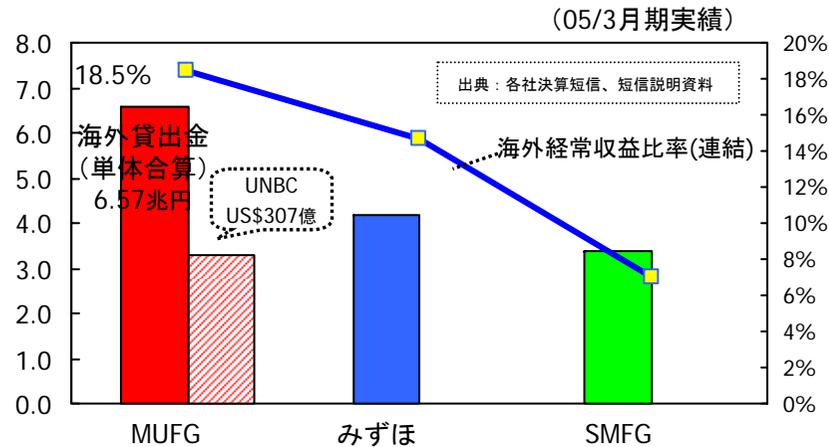


法人（グローバル戦略）

●グローバル業務において競合他行を凌駕

～ 米国子会社（UNBC）を含む充実した海外ネットワークに加え、ホールセールからリテールまで幅広いサービスを提供

海外収益・業務実績



新たな海外業務の展開

<アジア> 中期的収益ドライバー

- ・シンガポールにアジア法人業務部を設立（05上期）
～アジア・オセアニア地域における商品・サービス高度化、
多国籍企業向け業務推進体制を強化
- ・中国5支店で邦銀初の人民元先物業務ライセンス取得・業務開始（05上期）
- ・中国／瀋陽に駐在員事務所開設（05上期）

<米州> 顧客・業務セグメントの拡大

- ・UNBC個人・法人向け商業銀行業務の伸長
- ・米国で企業向け貸出債権の売買業務開始（05上期）

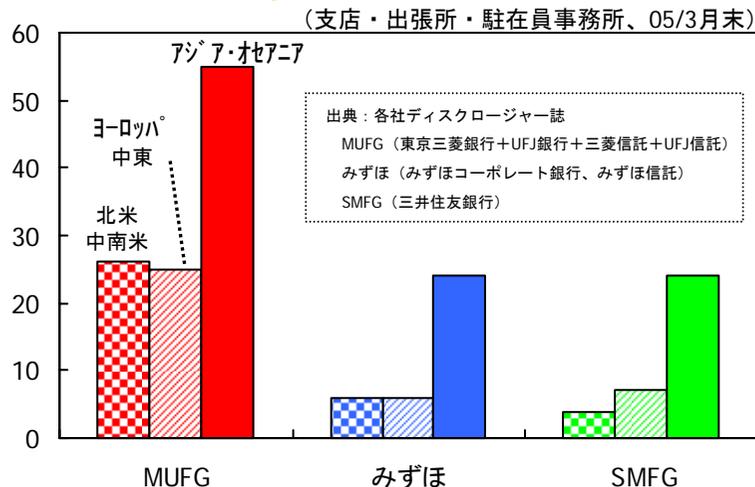
<欧州> 業務基盤の面的拡充（東欧ロシアへの拠点展開）

- ・プラハに邦銀初の駐在員事務所を開設(05上期)
- ・スロバキア投資庁、サンクトペテルブルグ市と業務提携し、
日本企業の支援体制を拡充

<その他>

- ・日系企業海外現地法人へ日本から直接融資を開始(05上期)
～迅速審査・低利融資により資金ニーズに対応

海外ネットワーク



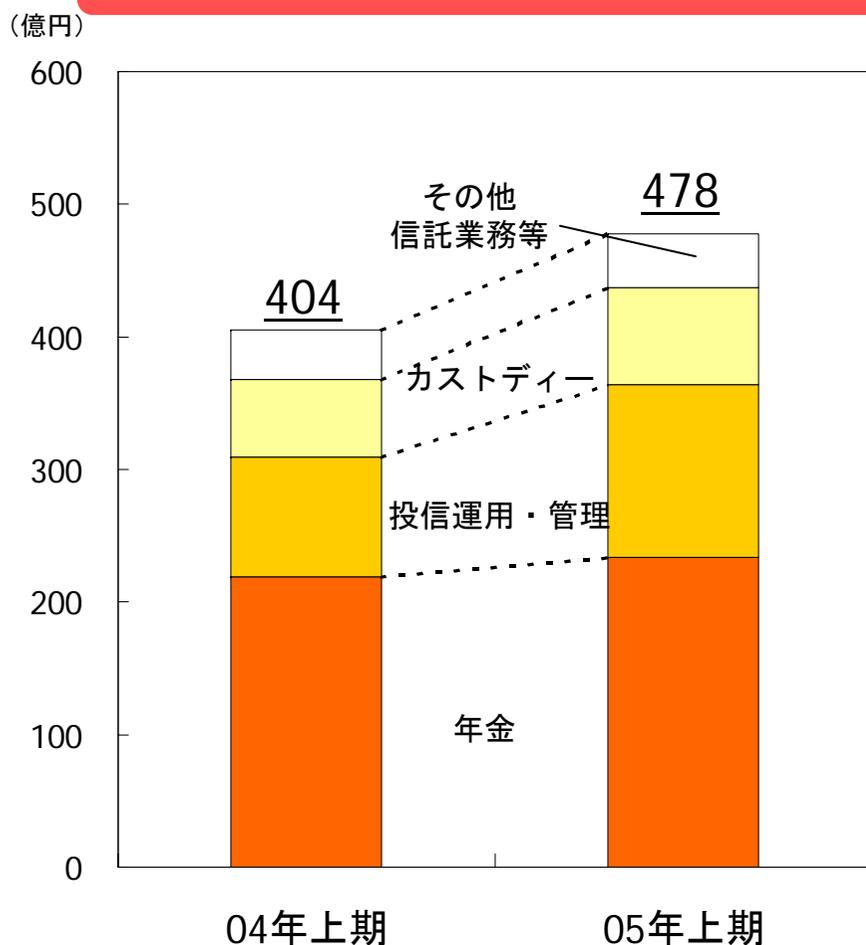
受託財産（粗利益・営業純益）

【連結合算】

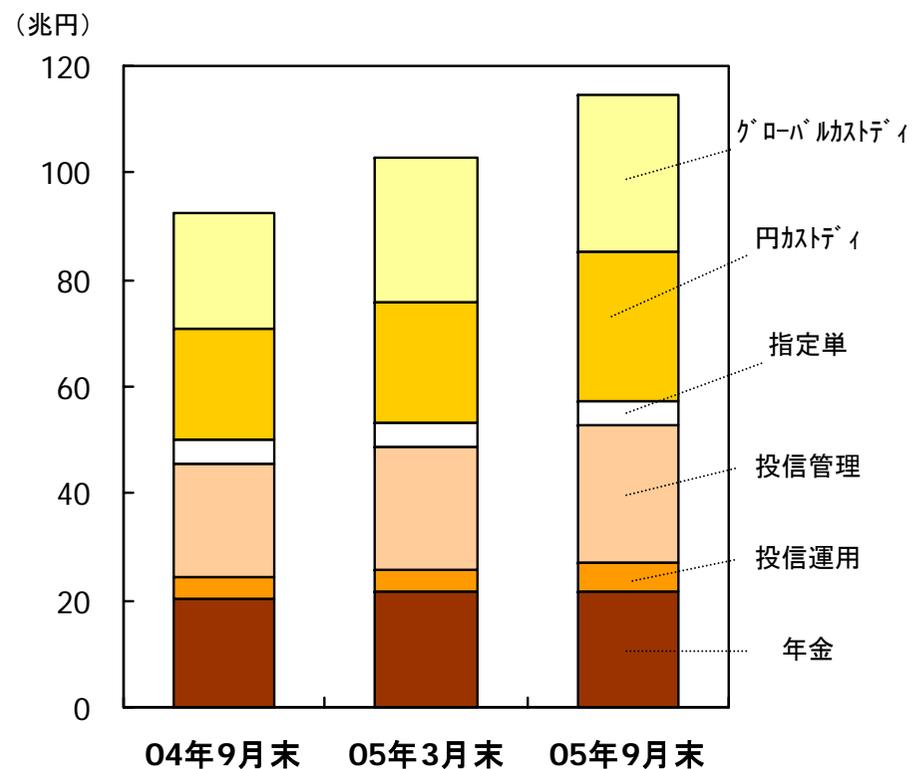


- 各業務ともに堅調に推移、営業純益は前年同期比倍増

連結粗利益の状況



主な預り資産*1の残高推移



*1 資産管理残高としては、この他に証券特金や有価証券管理受任等がある

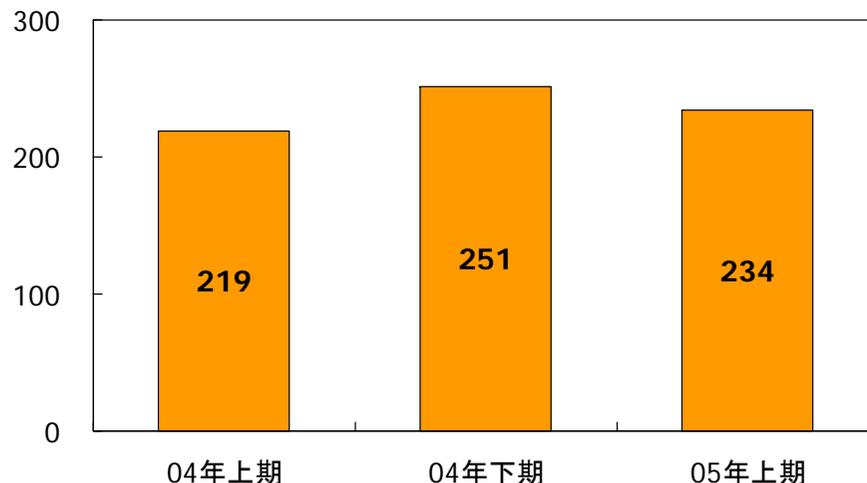
受託財産（年金業務）

【連結合算】



(億円)

年金業務収益の推移



(注) 年金信託報酬の中には年1回3月末に信託報酬を受入れるものも多く、上期よりも下期の収益が高くなる傾向がある

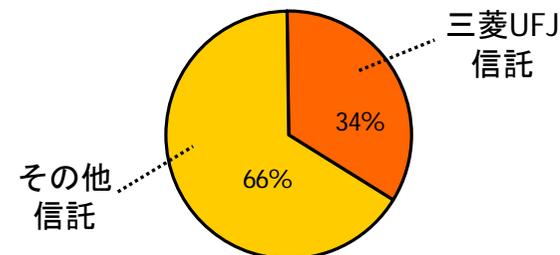
05年上期実績：粗利益約234億円（前年同期比+約16億円）

- アクティブ系運用商品販売強化（マーケットニュートラル、ロングショート、不動産投資ファンド等）等の要因により、前年同期比約16億円増収となった

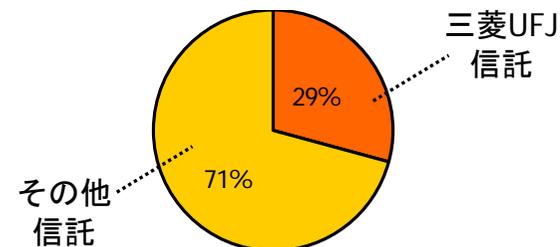
05年下期の取組み：

- 旧両信託のプロダクトを互いの顧客基盤にクロスセルする一方で、旧両信託の特徴、強み、ノウハウを融合し、顧客ニーズにマッチした新商品を迅速に展開
- アクティブ系運用商品の拡販
- 管理サービスの高付加価値化

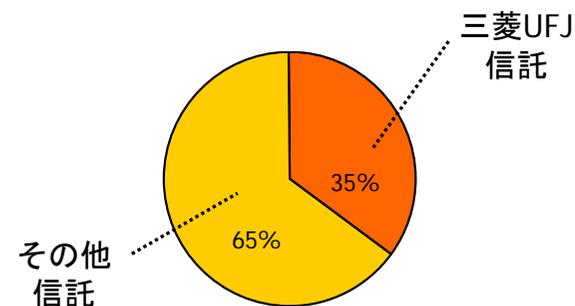
年金信託シェア（05/9末）



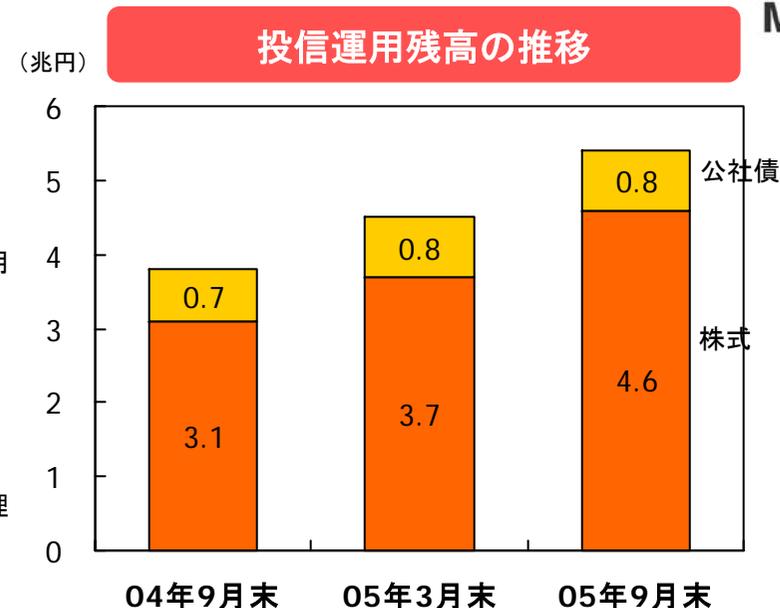
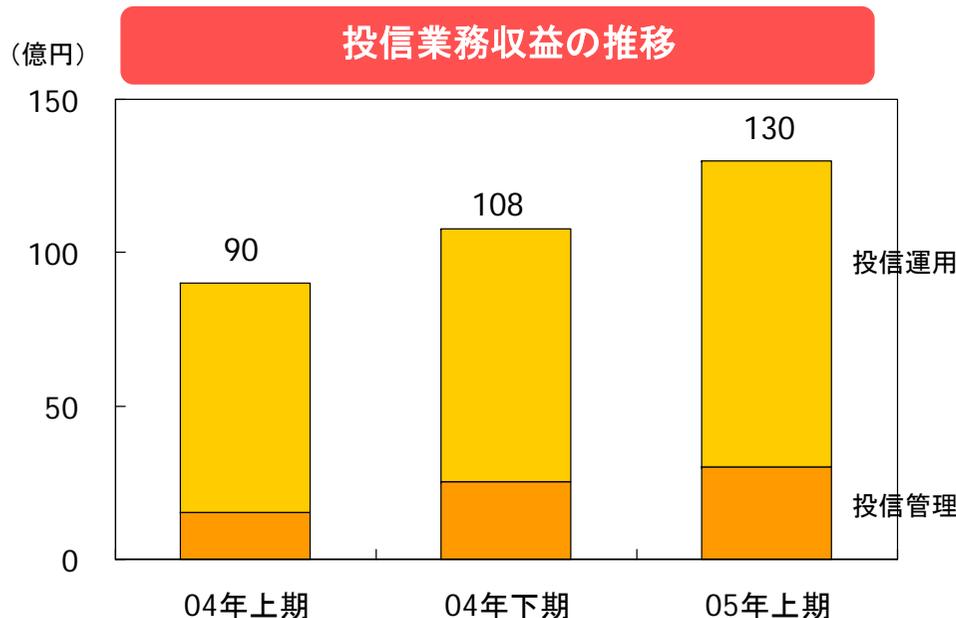
年金特金シェア（05/9末）



確定拠出年金シェア（資産管理）（05/9末）



(注) 日本マスタートラスト信託銀行との合計数値、シェアは当社推計値（簿価ベース）

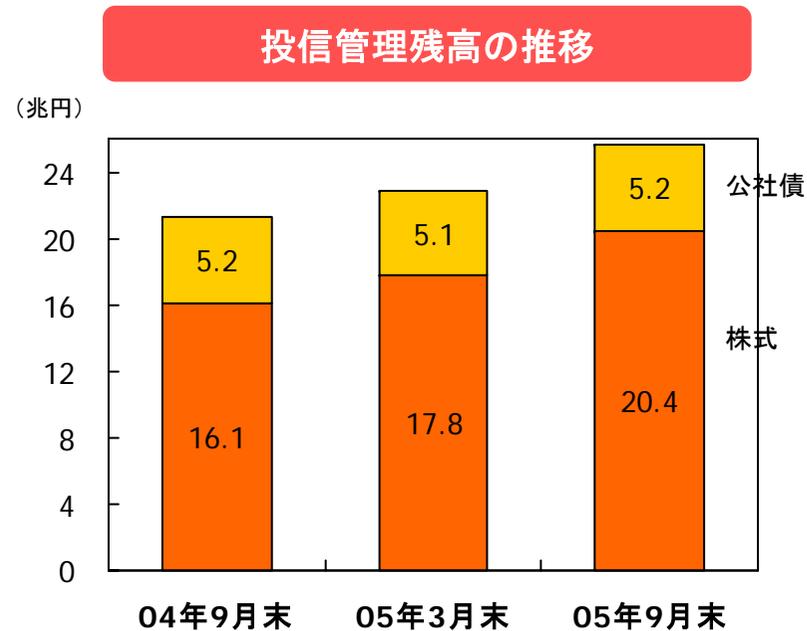


05年上期実績：粗利益約130億円（前年同期比+約40億円）

- 株式投信販売好調により投信運用残高は前年同期比約1.6兆円の増加
- 投信管理残高も前年同期比約1.6兆円の増加を達成

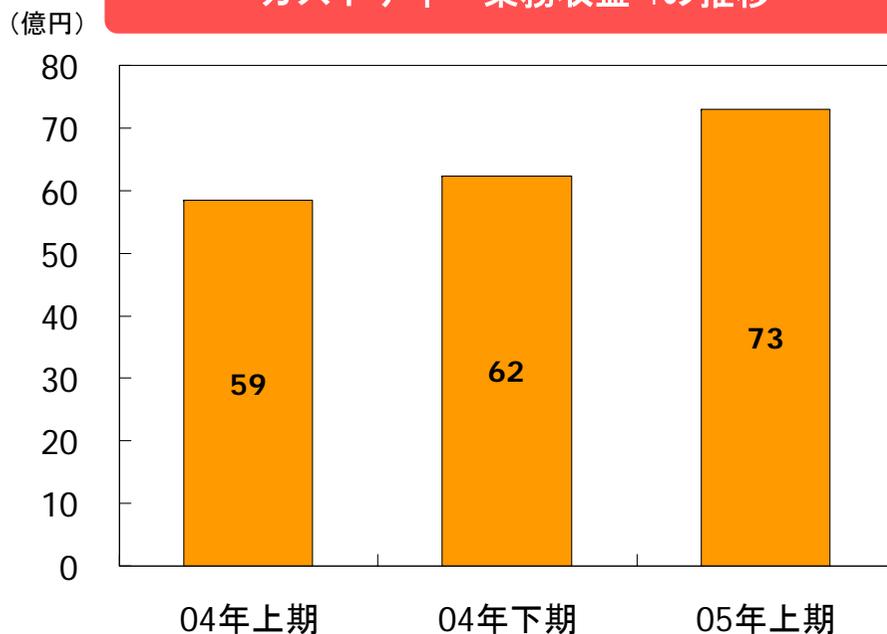
05年下期の取組み：

- 新たに誕生した三菱UFJ投信のプレゼンスを一層強化（05年9月末時点運用資産残高約5.4兆円）
- リテール部門との連携を強化。新商品供給力、販売サポート力の充実を図り、販売力の強化に資する
- 日本マスタートラスト信託銀行の資産管理サービス機能をフル活用、管理コンサルティングを強化





カストディー業務収益*1の推移



*1 円カストディ収益+グローバルカストディ収益

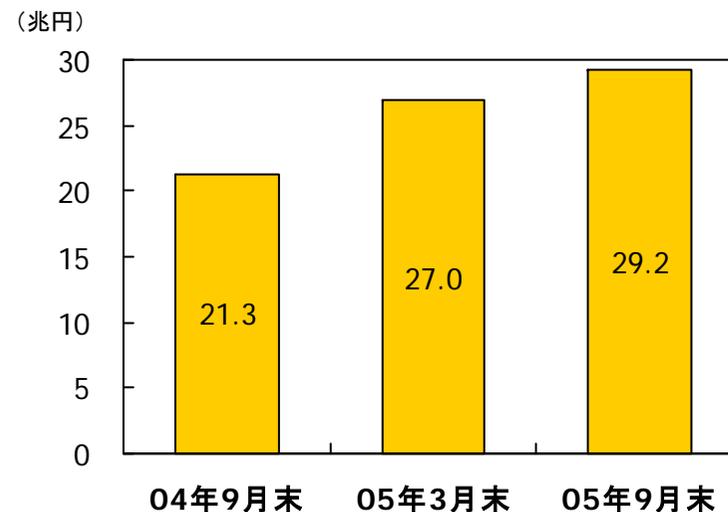
05年上期実績：粗利益73億円（前年同期比+15億円）

➢ 円カストディ・グローバルカストディとも預り残高は前年同期比+約8兆円となり、前期末から資産の積上がったグローバルカストディを中心に粗利益が拡大

05年下期の取組み：

- BTM/ルセブルグへの受託資産集約およびNY・LDN・ルクセンブルグの3極レンディング体制強化による収益拡大
- 円カストディでは、株価上昇に伴う市場拡大機会を活かして、顧客ニーズに肌理細かく対応。セールス力を強化
- グループ内リソースの効率的な活用（NY拠点の事務システム集約化等）

グローバルカストディ預り資産残高



円カストディ預り資産残高



2005年度中間決算の概要

部門別収益の状況

資産・資本の状況

参考情報

与信関係費用

【4行単体合算】



(億円)

科目	04年上期	05年上期
一般貸倒引当金繰入額	▲ 6,734	—
貸出金償却	1,034	591
個別貸倒引当金繰入額	10,722	—
整理回収機構宛売却損	48	16
特定海外債権引当勘定繰入額	▲ 5	—
その他の与信関係費用*1	1,849	▲ 31
臨時損益に計上された与信関係費用	13,649	575
与信関係費用（信託勘定）	46	9
貸倒引当金戻入	▲ 82	▲ 4,369
償却債権取立益	▲ 330	▲ 572
与信関係費用総額＋償却債権取立益	6,548	▲ 4,356

(注) ▲は戻し益を示す

*1 UFJ信託の元本補填損を含む

(銀行勘定・信託勘定合算)

(億円)

	05年9月末 (A)	05年3月末 (B)	増 減 (A)－(B)	04年9月末 (C)	増 減 (A)－(C)
	破産更生債権及び これらに準ずる債権	1,945	2,791	▲ 846	3,673
危険債権	12,669	14,072	▲ 1,403	44,390	▲ 31,720
要管理債権	10,242	13,216	▲ 2,973	9,804	438
金融再生法開示債権小計	24,857	30,080	▲ 5,223	57,868	▲ 33,011
うち 要管理先非開示債権	5,384	5,781	▲ 396	4,065	1,319
うち その他要注意先債権	39,951	47,942	▲ 7,990	46,326	▲ 6,374
正常債権	886,744	872,776	13,967	880,071	6,672
合計	911,601	902,857	8,744	937,939	▲ 26,338
部分直接償却額	11,736	14,433	▲ 2,696	16,495	▲ 4,758

貸倒引当金・保全の状況

【4行単体合算】



○金融再生法開示区分毎の引当状況 [銀行勘定・信託勘定合算]

(05年9月末)

(億円、%)

債権区分	開示残高(a)	担保・保証(b)		引当金(c)		カバー額(d)=(b)+(c)		裸与信(e)=(a)-(b)	
		保全率(b)/(a)		引当率(c)/(a)		カバー率(d)/(a)		非保全率(e)/(a)	
破産更生等債権	1,945	1,701	87.44%	244	12.55%	1,945	99.99%	244	12.55%
危険債権	12,669	6,418	50.66%	4,526	35.72%	10,944	86.38%	6,250	49.33%
要管理債権	10,242	2,444	23.86%	2,795	27.29%	5,239	51.15%	7,798	76.13%
合計	24,857	10,564	42.49%	7,565	30.43%	18,129	72.93%	14,293	57.50%

(05年3月末)

(億円、%)

債権区分	開示残高(a)	担保・保証(b)		引当金(c)		カバー額(d)=(b)+(c)		裸与信(e)=(a)-(b)	
		保全率(b)/(a)		引当率(c)/(a)		カバー率(d)/(a)		非保全率(e)/(a)	
破産更生等債権	2,791	2,482	88.92%	309	11.07%	2,791	100.00%	309	11.07%
危険債権	14,072	5,541	39.37%	5,877	41.76%	11,419	81.14%	8,530	60.62%
要管理債権	13,216	3,762	28.46%	4,278	32.37%	8,040	60.83%	9,454	71.53%
合計	30,080	11,786	39.18%	10,465	34.79%	22,251	73.97%	18,294	60.81%

引当率の推移



○自己査定債務者区分毎の引当率の推移

(東京三菱銀行)

(%)

債務者区分	04年 9月末	05年 3月末	05年 9月末	05年	
				3月末比	04年 9月末比
正常先	0.12%	0.10%	0.08%	▲ 0.02%	▲ 0.03%
要注意先 (非保全部分)	5.73% (12.47%)	7.19% (13.18%)	6.90% (14.00%)	▲ 0.29% (0.82%)	1.16% (1.52%)
其他要注意先 (非保全部分)	4.29% (9.28%)	4.14% (8.09%)	3.48% (7.81%)	▲0.65% (▲0.27%)	▲0.80% (▲1.46%)
要管理先 (非保全部分)	13.94% (31.46%)	16.26% (25.05%)	16.82% (26.67%)	0.56% (1.61%)	2.87% (▲4.78%)
破綻懸念先(非保全部分)	(44.97%)	(59.33%)	(58.78%)	(▲0.55%)	(13.81%)

(三菱信託銀行[銀行勘定])

(%)

債務者区分	04年 9月末	05年 3月末	05年 9月末	05年	
				3月末比	04年 9月末比
正常先	0.15%	0.17%	0.20%	0.03%	0.05%
要注意先 (非保全部分)	5.48% (14.94%)	8.25% (15.49%)	8.06% (17.04%)	▲ 0.19% (1.55%)	2.58% (2.10%)
其他要注意先 (非保全部分)	3.52% (8.93%)	3.19% (7.02%)	2.32% (6.08%)	▲0.87% (▲0.94%)	▲1.20% (▲2.85%)
要管理先 (非保全部分)	10.25% (34.14%)	24.92% (31.47%)	22.95% (32.33%)	▲1.97% (0.86%)	12.70% (▲1.81%)
破綻懸念先(非保全部分)	(75.87%)	(82.12%)	(85.45%)	(3.33%)	(9.58%)

(UFJ銀行)

(%)

債務者区分	04年 9月末	05年 3月末	05年 9月末	05年	
				3月末比	04年 9月末比
正常先	0.29%	0.25%	0.23%	▲ 0.01%	▲ 0.05%
要注意先 (非保全部分)	17.82% (35.82%)	27.27% (44.46%)	16.05% (29.63%)	▲ 11.21% (▲14.83%)	▲ 1.76% (▲6.19%)
其他要注意先 (非保全部分)	12.19% (26.12%)	20.56% (38.65%)	7.77% (18.50%)	▲12.79% (▲20.15%)	▲4.42% (▲7.61%)
要管理先 (非保全部分)	31.05% (54.49%)	41.03% (52.59%)	35.14% (42.70%)	▲ 5.89% (▲9.88%)	4.09% (▲11.79%)
破綻懸念先(非保全部分)	(63.49%)	(74.23%)	(83.07%)	(8.83%)	(19.58%)

(UFJ信託銀行[銀行勘定])

(%)

債務者区分	04年 9月末	05年 3月末	05年 9月末	05年	
				3月末比	04年 9月末比
正常先	0.22%	0.19%	0.15%	▲ 0.04%	▲ 0.07%
要注意先 (非保全部分)	21.80% (45.09%)	19.17% (35.27%)	11.93% (26.67%)	▲ 7.24% (▲8.60%)	▲ 9.87% (▲18.42%)
其他要注意先 (非保全部分)	20.91% (48.07%)	13.22% (28.32%)	4.34% (12.22%)	▲ 8.88% (▲16.10%)	▲16.57% (▲35.85%)
要管理先 (非保全部分)	27.55% (34.55%)	42.25% (50.21%)	36.02% (48.67%)	▲ 6.23% (▲1.54%)	8.47% (14.12%)
破綻懸念先(非保全部分)	(56.04%)	(58.95%)	(64.31%)	(5.36%)	(8.27%)

(注1) 自己査定債務者区分毎の引当率であるが、対象科目は、金融再生法ベース（貸出金、外国為替、支払承諾見返、貸付有価証券、与信に関わる仮払金、未収利息）

(注2) 保証会社保証付ローン等、一部対象外資産あり

その他有価証券評価損益【4行単体合算】

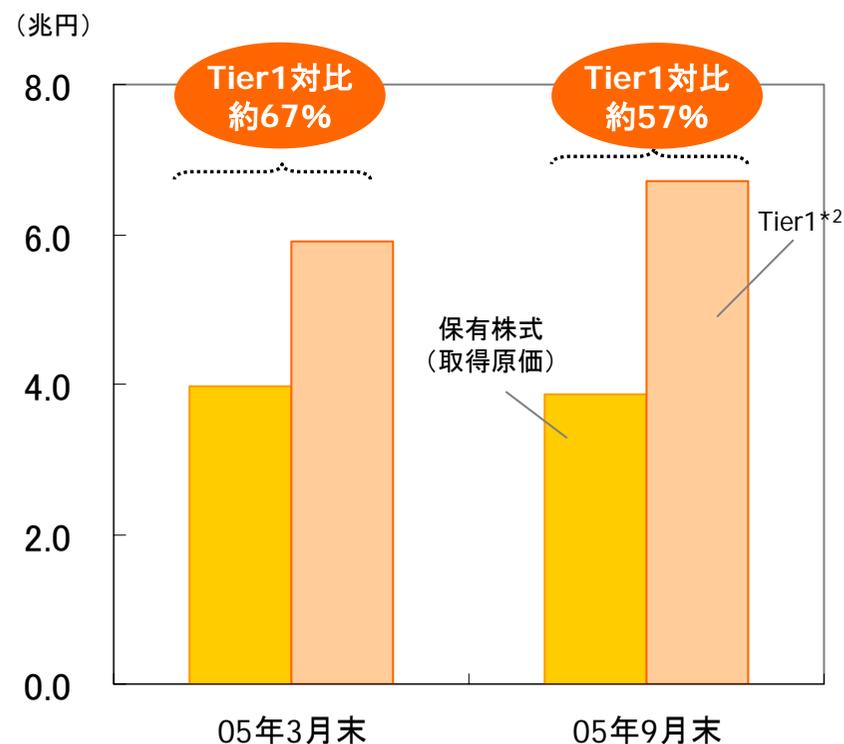
(億円)

	取得原価	貸借対照表 計上額	05年9月末	
			評価損益	05年3月末比
国内株式	39,049	58,805	19,755	6,881
国内債券	283,350	282,484	▲ 866	▲ 1,157
その他	100,361	101,330	969	863
合計	422,762	442,621	19,858	6,587

(参考) 子会社・子法人等株式及び関連法人等株式で時価のあるもの
(百万円)

	評価差額		
	05年9月末	05年3月末	増減
子会社・子法人等株式	526,425	458,577	67,848
関連法人等株式	40,532	45,413	▲ 4,881

保有株式削減状況*1【連結合算】



*1 その他有価証券で時価のあるもののうち、株式及び外国株式の合計
(連結取得原価ベース、株式保有規制上の保有株式、Tier1とは異なる)

*2 Tier1は、MTFG・UFJH単純合算から7,000億円(MTFGからUFJ銀行への
資本注入額)をマイナス調整

自己資本比率



自己資本比率（国際統一基準）の状況

(億円)

	MTFG ^{*1}		UFJH ^{*1}	
	05年 9月末 [速報値]	05年 3月末	05年 9月末 [速報値]	05年 3月末
自己資本	72,233	66,226	49,736	45,131
Tier1 ^{*2}	46,469	42,867	27,590	23,134
うち非累積的永久優先株	2,500	3,721	14,000	14,196
うち非累積型永久優先出資証券	1,650	-	6,196	6,132
うち繰延税金資産(純額)	367	4,282	9,296	10,936
Tier2 (自己資本算入分)	34,989	32,509	23,000	22,786
うち其他有価証券含み益	7,236	4,494	2,425	1,832
うち再評価差額	1,269	1,274	851	835
うち劣後ローン(債券)残高	22,768	22,387	14,398	15,590
うち一般貸倒引当金	3,715	4,353	5,324	5,425
Tier3	-	-	-	-
控除項目 ^{*2}	9,225	9,150	854	789
リスクアセット	601,403	562,705	425,968	434,059
自己資本比率(%)	12.01%	11.76%	11.67%	10.39%
Tier1比率(%)	7.72%	7.61%	6.47%	5.32%
日経平均株価(円)	13,574	11,668	13,574	11,668
為替レート(円/米ドル)	113.19	107.39	113.22	107.39

*1 MTFG、UFJHそれぞれ連結ベース

*2 UFJ銀行が発行しMTFGが引受けた優先株式7,000億円を含む

＜自己資本の主な変動要因＞

【MTFG】

- 05年4月第一種優先株式 1,221億円償還
- 05年8月永久優先出資証券 1,650億円発行
- 其他有価証券含み益の増加 2,742億円(Tier2算入分)

【UFJH】

- 05年9月公的資金永久劣後債 1,000億円償還
- 其他有価証券含み益の増加 592億円(Tier2算入分)

＜リスクアセットの主な変動要因＞

【MTFG】

- オンバランス 約2.6兆円増加
貸出・有価証券の双方増加
- オフバランス 約1.1兆円増加
コミットメントラインの増加等

【UFJH】

- オンバランス 約9,200億円減少
貸出金の減少等
- オフバランス 約6,000億円増加
クレジットデリバティブによる
ヘッジの減少

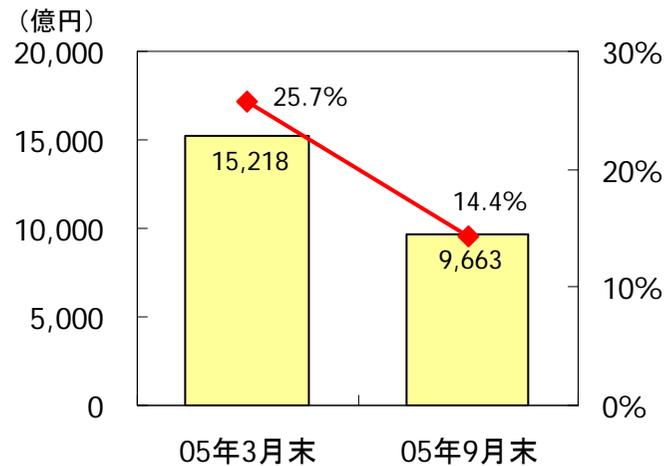


MUFG

繰延税金資産

繰延税金資産（純額）の残高と Tier1に占める割合の推移（連結合算）

【連結合算】



■ 繰延税金資産純額 ◆ Tier1に占める割合

繰延税金資産の回収可能性

＜回収可能性の前提(ストレスシナリオ)＞ 5年間合計(05年下期～10年上期)			(億円)	
	商銀合算*2	信託合算*2		
実質業務純益	63,604	12,630		
税引前当期純利益	46,541	10,096		
調整前課税所得	53,164	10,610		
有税引当等+欠損金 (繰延税金資産の対象)	38,764	7,895		
05年9月末の繰延税金資産	15,567	3,422		

*2 分離会社を除く

繰延税金資産の発生要因別残高

【4行単体*1合算】

	(億円)		
	05年3月末 (B)	05年9月末 (C)	増減 (C)-(B)
繰延税金資産合計	22,213	18,990	▲ 3,224
貸倒引当金	10,549	7,687	▲ 2,862
有価証券有税償却	5,074	3,899	▲ 1,174
繰越欠損金	14,806	14,674	▲ 131
退職給付引当金	707	706	▲ 1
その他有価証券評価差額金	-	-	-
その他	3,022	3,138	▲ 116
評価性引当額(▲)	11,946	11,117	▲ 829
繰延税金負債合計	6,088	8,983	2,893
退職給付信託設定益	498	489	▲ 8
その他有価証券評価差額金	5,201	8,146	2,944
その他	389	345	▲ 41
繰延税金資産の純額	16,125	10,005	▲ 6,117

【連結合算】

繰延税金資産の純額	15,218	9,663	▲ 5,555
-----------	--------	-------	---------

*1 分離会社を除く

合併による受入資産・負債等の状況（持株会社）



○持株会社の承継

（億円）

	旧UFJHD			旧MTFG 05年9月末	MUFG
	05年9月末	合併処理	承継額		
資産の部	19,363	▲ 2,945	16,418	56,594	73,012
うち有価証券	19,545	▲ 2,945	16,600	55,576	72,176
繰延税金資産	—			11	11
資本の部	14,956	▲ 2,945	12,011	46,147	58,158
資本金	10,000	▲ 10,000		13,830	13,830
資本準備金	1,108	7,119	8,227	24,996	33,223
その他資本準備金	—			3,557	3,557
利益剰余金	3,784		3,784	3,790	7,574
利益準備金	—			—	—
任意積立金	—			1,500	1,500
未処分利益	3,784		3,784	2,290	6,074
株式等評価差額金	90	▲ 90		1	1
自己株式	▲ 26	26		▲ 29	▲ 29

合併による受入資産・負債等の状況（信託銀行）



○信託銀行の承継

（億円）

	旧UFJ信託			旧三菱信託 05年9月末	三菱UFJ信託
	05年9月末	合併処理	承継額		
資産の部	54,224	▲ 461	53,762	160,771	214,534
うち有価証券	19,686	▲ 60	19,624	46,239	65,863
動産不動産	451	▲ 10	440	1,333	1,773
前払年金費用	377	▲ 276	101	1,162	1,264
繰延税金資産	999	▲ 115	883	582	1,466
負債の部	50,492	92	50,585	149,501	200,087
うち退職給付引当金	2	92	95	—	95
資本の部	3,731	▲ 554	3,177	11,270	14,447
資本金	2,805	▲ 2,805		3,242	3,242
資本準備金	149	2,601	2,749	2,747	5,497
その他資本剰余金	—			—	—
利益剰余金	451		451	3,121	3,573
利益準備金	241		241	495	737
任意積立金	—			1,892	1,892
未処分利益	210		210	734	944
土地再評価差額金	▲ 24		▲ 24	▲ 79	▲ 104
株式等評価差額金	350	▲ 350		2,237	2,237

2005年度中間決算の概要

部門別収益の状況

資産・資本の状況

参考情報

三菱UFJ証券の戦略



- 合併新証券はSB引受・M&A・デリバティブ分野では既に三大証券と比肩
- 預かり資産の拡大とエクイティ業務の強化が重点課題

グループ証券戦略のテーマ

- ・証券仲介や市場誘導を通じMUFG顧客基盤もフルに活用⇒MUFGグループの中核証券としての三菱UFJ証券のプレゼンス向上
- ・三菱UFJ証券における早期の社内融合実現と全社的な生産性向上の早期達成

<主要業務施策>

基盤活用の推進

グループ顧客

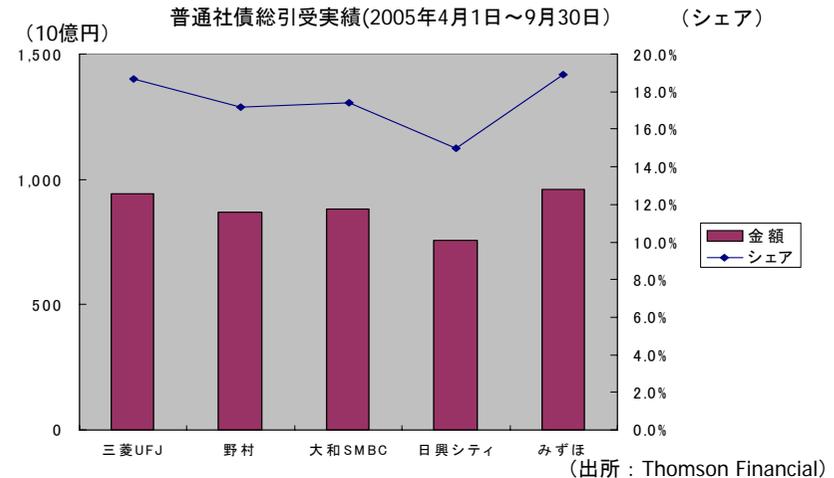
- 新規資産導入の飛躍的増大を通じたりテール預かり資産の拡大
- 既公開株式及びIPOの引受におけるシェア拡大
- 持合い解消や資本増強等の提言を絡めた企業への案件提案力の強化と多様化
- 住宅ローン債権、CLO、住公RMBS等の大型証券化案件の取込み

重点戦略の実行

証券単体における

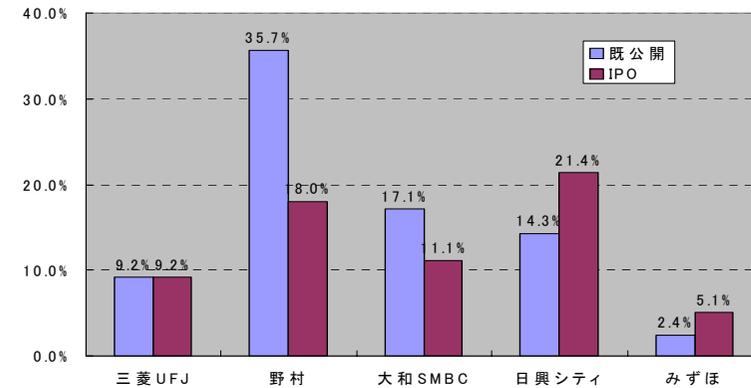
- 証券プロダクト/サービスをグループ各社へ供給
- 内外機関投資家に対する執行力・情報提供力強化による評価（ブローカーポイント）の向上
- 債券トレーディングのトップハウスとしてのブランドイメージ定着
- 顧客セグメント別営業体制の早期確立：富裕層ビジネスへの特化と小口顧客の効率管理の推進
- 店舗統合による営業体制の見直しと間接部門のスリム化による戦略部門への人材投入

業務分野の一部は既に競争優位性を確立



エクイティ業務の強化が今後の重点課題

既公開株式/IPOの公募・売出引受シェア(2005年4月1日～9月30日)



三菱UFJは三菱証券+UFJつばさ (単純合算)

国別与信残高 (連結) ①

【商業銀行】



(単位: US\$ Million)

	総与信(a)					
	05年9月末	短期	中長期	日系	非日系	金融機関
1 タイ	5,224	2,767	2,457	3,134	1,788	302
2	100.0%	53.0%	47.0%	60.0%	34.2%	5.8%
3 インドネシア	2,853	2,185	668	1,817	850	186
4	100.0%	76.6%	23.4%	63.7%	29.8%	6.5%
5 マレーシア	2,329	1,066	1,263	708	1,239	382
6	100.0%	45.8%	54.2%	30.4%	53.2%	16.4%
7 フィリピン	945	512	433	218	399	328
8	100.0%	54.1%	45.9%	23.1%	42.2%	34.7%
9 韓国	4,013	2,773	1,240	655	1,682	1,676
10	100.0%	69.1%	30.9%	16.3%	41.9%	41.8%
11 (5カ国小計)	15,364	9,303	6,061	6,532	5,958	2,874
12	100.0%	60.5%	39.5%	42.5%	38.8%	18.7%
13 シンガポール	6,144	4,078	2,066	2,792	2,646	707
14	100.0%	66.4%	33.6%	45.4%	43.1%	11.5%
15 香港	9,083	4,388	4,695	2,553	5,703	827
16	100.0%	48.3%	51.7%	28.1%	62.8%	9.1%
17 台湾	2,141	1,796	346	604	566	971
18	100.0%	83.8%	16.2%	28.2%	26.4%	45.3%
19 中国	7,315	5,747	1,569	4,257	1,544	1,515
20	100.0%	78.6%	21.4%	58.2%	21.1%	20.7%
21 (アジア9カ国合計)	40,048	25,312	14,736	16,738	16,417	6,893
22	100.0%	63.2%	36.8%	41.8%	41.0%	17.2%
23 アルゼンチン	50	24	26	19	30	1
24	100.0%	47.6%	52.4%	38.0%	60.4%	1.6%
25 ブラジル	1,494	703	791	219	604	671
26	100.0%	47.1%	52.9%	14.7%	40.4%	44.9%
27 メキシコ	867	127	740	198	572	97
28	100.0%	14.7%	85.3%	22.8%	66.0%	11.2%
29 (中南米3カ国合計)	2,411	854	1,557	436	1,207	768
30	100.0%	35.4%	64.6%	18.1%	50.0%	31.9%
31 ロシア	863	189	674	34	604	224
32	100.0%	21.9%	78.1%	3.9%	70.1%	26.0%
33 トルコ	1,090	901	190	44	171	876
34	100.0%	82.6%	17.4%	4.0%	15.7%	80.3%

総与信	05年3月末	
	増減	増減率
5,144	80	1.6%
2,988	▲ 134	▲ 4.5%
2,454	▲ 125	▲ 5.1%
868	77	8.8%
3,878	135	3.5%
15,332	32	0.2%
5,613	532	9.5%
7,519	1,564	20.8%
2,360	▲ 218	▲ 9.3%
6,506	809	12.4%
37,329	2,719	7.3%

カントリー-エクスポートジャー(b)*	(b)/(a)
05年9月末	
2,547	48.7%
814	28.5%
1,280	54.9%
541	57.2%
3,100	77.2%
8,281	53.9%
3,665	59.6%
4,443	48.9%
1,387	64.8%
4,904	67.0%
22,680	56.6%
7	14.4%
1,199	80.3%
547	63.1%
1,754	72.7%
751	87.1%
931	85.3%

*カントリー-エクスポートジャーとは、貸出金・支払承諾・外為与信・金融機関資金取引・有価証券から、現地通貨建与信、トランスファーリスクをカバーする保険・保証で保全される債権、同一通貨預金担保付き与信を控除したものを示す。

国別与信残高（連結）②

【信託銀行】



(単位：US\$ Million)

	総与信						総与信		
	05年9月末	短期	中長期	日系	非日系	金融機関	05年3月末	増減	増減率
1 タイ	168	31	137	120	43	5	173	▲ 5	▲ 2.7%
2	100.0%	18.4%	81.6%	71.2%	25.7%	3.0%			
3 インドネシア	87	53	34	77	10	-	87	▲ 0	▲ 0.2%
4	100.0%	60.6%	39.4%	88.0%	12.0%	0.0%			
5 韓国	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
7 (3ヶ国小計)	255	84	171	196	54	5	260	▲ 5	▲ 1.8%
8	100.0%	32.8%	67.2%	77.0%	21.0%	2.0%			
9 マレーシア	14	-	14	14	-	-	15	▲ 2	▲ 11.2%
10	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%			
11 フィリピン	12	1	11	-	12	-	13	▲ 1	▲ 8.7%
12	100.0%	8.9%	91.1%	0.0%	100.0%	0.0%			
13 (5ヶ国小計)	281	85	196	210	66	5	288	▲ 8	▲ 2.6%
14	100.0%	30.2%	69.8%	74.7%	23.5%	1.8%			
15 シンガポール	147	93	54	146	2	-	177	▲ 30	▲ 16.7%
16	100.0%	63.0%	37.0%	98.9%	1.1%	0.0%			
17 香港	88	52	36	88	0	-	96	▲ 7	▲ 7.4%
18	100.0%	59.2%	40.8%	99.9%	0.1%	0.0%			
19 台湾	27	27	-	-	-	27	24	3	13.1%
20	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%			
21 中国	32	30	3	2	3	28	7	25	363.3%
22	100.0%	90.9%	9.1%	5.8%	9.0%	85.2%			
23 (アジア9ヶ国合計)	576	287	290	446	71	60	592	▲ 16	▲ 2.6%
24	100.0%	49.7%	50.3%	77.3%	12.2%	10.4%			
25 アルゼンチン	0.108	0.007	0.101	-	0.108	-	0.107	0	0.7%
26	100.0%	6.5%	93.5%	0.0%	100.0%	0.0%			
27 ブラジル	4	-	4	1	3	-	5	▲ 1	▲ 17.9%
28	100.0%	0.0%	100.0%	35.0%	65.0%	0.0%			
29 メキシコ	7	-	7	-	-	7	9	▲ 2	▲ 20.0%
30	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%			
31 (中南米3ヶ国合計)	11	0	11	1	3	7	14	▲ 3	▲ 19.1%
32	100.0%	0.1%	99.9%	12.0%	23.3%	64.7%			
33 ロシア	0.732	-	0.732	-	-	0.732	1.263	▲ 1	▲ 42.0%
34	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%			

主要子会社・関連会社の状況（国内）



05年3月現在

MUFG

会社名	主な業務	決算月	資本金 又は出資金	各グループが 所有する株式等 の議決権割合	経常利益	当期純利益	総資産	純資産 (資本勘定)
【MTFGグループ】								
(百万円)								
アコム(株)	消費者ローン業務	3月	63,832	16.3%	141,695	83,001	1,951,625	862,301
(株)DCキャッシュワン	消費者ローン業務	3月	14,341	99.7%	▲ 4,751	▲ 4,755	63,492	7,566
ダイヤモンドコンピューターサービス(株)	情報処理業務、コンピュータシステム開発業務	3月	6,059	40.0%	1,564	1,010	36,300	26,157
ダイヤモンド信用保証(株)	個人ローン保証業務	3月	400	99.7%	7,904	942	147,296	1,411
(株)ディーシーカード	クレジットカード業務、ローンの保証業務	3月	7,600	69.3%	6,805	3,978	326,630	46,080
ダイヤモンドファクター(株)	ファクタリング業務	3月	900	79.2%	2,201	3,336	392,419	7,842
ダイヤモンドリース(株)	リース業務	3月	16,440	17.6%	26,463	17,797	1,614,055	106,439
東銀リース(株)	リース業務	3月	5,050	23.0%	3,216	1,684	455,964	17,089
東京合同ファイナンス(株)	貸金業務・不動産調査業務	3月	1,000	40.0%	268	154	101,396	1,828
ダイヤモンドキャピタル(株)	ベンチャーキャピタル業務	3月	750	21.3%	3,678	2,214	34,188	19,810
国際投信投資顧問(株)	投資信託委託業務、投資顧問業務	3月	2,680	37.3%	15,917	11,457	33,066	25,066
永楽実業(株)	不動産賃貸管理業務	3月	50	100.0%	994	814	34,362	1,428
エムアンドティー・インフォメーション・テクノロジー(株)	コンピュータシステムの開発・運用管理業務	3月	5,010	50.0%	384	276	43,241	10,421
日本マスタートラスト信託銀行(株)	銀行業務、信託業務	3月	10,000	29.0%	1,572	941	1,288,639	11,805
【UFJグループ】								
UFJパートナーズ投信(株)	投資信託委託業務、投資顧問業務	3月	15,174	100.0%	2,606	2,606	57,927	51,376
UFJ信用保証(株)	信用保証業務	3月	100	100.0%	▲ 11,158	▲ 11,123	9,620,299	13,055
(株)UFJビジネスファイナンス	ファクタリング業務、貸金業務	3月	1,180	73.5%	2,146	1,220	337,269	12,060
(株)UFJキャピタル	ベンチャー投資業務	3月	2,200	60.4%	5,665	3,347	47,270	16,627
(株)泉州銀行	銀行業務	3月	44,575	69.2%	8,176	9,902	1,807,107	78,679
大手町保証サービス(株)	信用保証業務	3月	10	100.0%	▲ 180	▲ 181	30,323	3,121
(株)日本ビジネスリース	リース業務、貸金業務	3月	10,000	85.0%	587	312	310,632	3,923
UFJストラテジックパートナー(株)	貸金業務	3月	60,010	100.0%	▲ 4,441	27,560	674,222	278,514
(株)UFJエクイティインベストメンツ	有価証券の投資、保有、運用および管理業務	3月	150,000	100.0%	▲ 9,336	▲ 9,744	380,696	329,697
(株)UFJカード	クレジットカード業務	3月	1,399	100.0%	6,500	3,430	335,204	15,451
UFJトラスト土地建物(株)	不動産の保有・賃貸・管理業務	3月	100	100.0%	226	▲ 7	83,082	39,991
東洋信総合ファイナンス(株)	リース業務、貸付業務	3月	100	100.0%	663	428	44,893	1,100
(株)大正銀行	銀行業務	3月	2,689	25.9%	1,032	642	356,134	15,101
(株)岐阜銀行	銀行業務	3月	18,321	22.4%	2,394	1,915	741,668	26,641
(株)中京銀行	銀行業務	3月	31,844	40.6%	8,554	4,644	1,583,135	83,434
カブドットコム証券(株)	証券業務	3月	7,132	28.7%	5,891	4,014	202,771	22,264
(株)モビット	貸金業務	3月	20,000	50.0%	1,034	1,031	141,412	5,527
UFJセントラルリース(株)	リース業務、貸金業務	3月	6,567	31.1%	12,343	5,332	1,024,361	987,987
エムアンドティー・インフォメーション・テクノロジー(株)	コンピュータシステムの開発・運用管理業務	3月	5,010	50.0%	384	276	43,241	10,421
日本マスタートラスト信託銀行(株)	銀行業務、信託業務	3月	10,000	29.0%	1,572	941	1,288,639	11,805
UFJトラストエクイティ(株)	有価証券の保有・運用・管理業務	3月	100	100.0%	1,001	1,000	159,637	99,041
新東京保証サービス(株)	信用保証業務	3月	10	100.0%	▲ 356	▲ 357	30,599	2,362

* 総資産300億円相当以上（ファンディングビークル等を除く）

主な子会社・関連会社の状況（海外）



MUFG

05年3月現在

会社名	主な業務	決算月	資本金 又は出資金	各グループが 所有する株式等 の議決権割合	経常利益	当期純利益	総資産	純資産 (資本勘定)
【MTFGグループ】								
(百万円)								
Banco de Tokyo-Mitsubishi Brasil S/A	商業銀行業務	12月	7,502	97.6%	▲ 388	▲ 396	42,415	13,016
Bank of Tokyo-Mitsubishi Trust Company	商業銀行業務、信託業務	12月	14,274	100.0%	10,585	4,590	679,047	85,218
Bank of Tokyo-Mitsubishi (Canada)	商業銀行業務	10月	16,108	100.0%	1,363	877	190,348	19,497
Bank of Tokyo-Mitsubishi (Holland) N.V.	商業銀行業務	12月	20,951	100.0%	2,721	1,688	412,785	37,759
Bank of Tokyo-Mitsubishi (Malaysia) Berhad	商業銀行業務	12月	5,652	100.0%	1,695	1,278	109,973	21,853
Tohlease Corporation	リース業務	12月	21	100.0%	▲ 140	▲ 50	33,236	1,724
BTM Capital Corporation	リース業務	12月	3	100.0%	121	500	138,957	13,538
Engine Lease Finance Corporation	リース業務	12月	0	100.0%	1,016	694	44,530	5,428
BTM Leasing & Finance, Inc.	リース業務	12月	0	100.0%	1,282	816	71,164	14,368
Mitsubishi Securities (USA), Inc.	証券業務	2月	7,409	100.0%	117	4	179,337	8,197
Mitsubishi Securities International plc.	証券業務	12月	67,372	100.0%	▲ 5,122	▲ 5,032	1,046,308	54,623
Mitsubishi Securities (HK), Limited	証券業務	12月	8,591	100.0%	▲ 304	▲ 288	59,088	5,148
Bank of Tokyo-Mitsubishi (Luxembourg) S.A.	商業銀行業務、信託業務	12月	3,790	100.0%	391	360	98,102	5,920
UnionBanCal Corporation	持株会社	12月	16,380	61.0%	122,998	78,666	5,165,246	460,944
Union Bank of California, N.A.	商業銀行業務、信託業務	12月	64,925	100.0%	119,017	75,360	5,099,508	438,187
Bankers Commercial Corporation	リース業務	12月	5	100.0%	2,213	1,502	52,621	7,200
Mitsubishi Trust International Limited	証券業務、有価証券調査業務	12月	7,999	100.0%	270	270	572,593	13,099
Mitsubishi Trust & Banking Corporation (U.S.A.)	銀行業務、有価証券調査業務	12月	4,168	100.0%	889	487	60,479	15,645
Mitsubishi Trust Finance (Ireland) PLC	貸付業務	12月	5,210	100.0%	▲ 122	▲ 122	99,311	3,057

【UFJグループ】

UFJ Australia Limited	貸付業務	12月	9,883	100.0%	▲ 145	▲ 121	67,513	8,300
UFJ International plc	証券業務、商業銀行業務	12月	79,247	100.0%	▲ 2,261	▲ 2,353	3,917,759	74,083
UFJ Bank Canada	銀行業務、リース業務	12月	16,367	100.0%	683	428	44,394	13,946
PT Bank UFJ Indonesia	銀行業務	12月	15,751	96.2%	2,453	1,707	94,224	12,508
UFJ Bank Nederland N.V.	銀行業務	12月	5,742	100.0%	215	109	124,522	9,481
Bangkok UFJ Ltd	金銭貸付業務	12月	553	45.0%	187	124	41,539	1,546
Rizal Commercial Banking Corporation	商業銀行業務	12月	18,234	17.1%	2,317	2,568	340,858	25,304

* 総資産300億円相当以上（ファンディングビークル等を除く）

発行済み株式（普通株・優先株）



MUFG

発行株式	普通株式	第八種 優先株式	第九種 優先株式	第十種 優先株式	第十一種 優先株式	第十二種 優先株式	第一回第三種 優先株式
旧発行体		三和	東海	東海	東洋信託	東洋信託	M T F G
区分		公的資金	公的資金	公的資金		公的資金	
発行株式数		200,000株	150,000株	150,000株	80,000株	200,000株	100,000株
発行総額		6,000億円	3,000億円	3,000億円	800億円	2,000億円	2,500億円
05.10.1株式数 (残高) ①	9,760,525.40株	200,000株 (6,000億円)	150,000株 (3,000億円)	150,000株 (3,000億円)	1株 (0億円)	200,000株 (2,000億円)	100,000株 (2,500億円)
配当率		0.53%	0.93%	0.97%	0.53%	1.15%	2.40%
優先株式転換期間		05.10.1~08.7.31	05.10.1~09.3.30	05.10.1~09.3.30	05.10.1~14.7.31	05.10.1~09.7.31	
優先株ユニット転換期間					05.10.1~14.7.31		
10/1現在転換価額 ②		1,693,500円	(910,300円)	(910,300円)	918,700円	796,000円	
10/1現在転換比率			2.197	2.197			
下限転換価額 ③		1,693,500円	(910,300円)	(910,300円)	918,700円	796,000円	
転換比率上限(期中)			2.197	2.197			
転換価額・転換比率 修正日(期中)		06.8.1及び07.8.1	05.10.5~08.10.5 の毎年10/5	05.10.5~08.10.5 の毎年10/5	06.8.1~13.8.1. の毎年8/1	06.6.30~08.6.30 の毎年6/30	
一斉転換日		2008.8.1	2009.3.31	2009.3.31	2014.8.1	2009.8.1	
下限転換価額 ④ (一斉転換)		1,209,700円	910,500円	910,500円	802,600円	795,200円	
転換価額上方修正条項		有	有	有	無 〔一斉転換時のみ 有〕	無 〔一斉転換時のみ 有〕	
10/1現在転換価額で 転換した場合の株式数 ①/②		354,295.84株	329,550.00株	329,550.00株	1.09株	251,256.29株	
下限転換価額(期中)で 転換した場合の株式数 ①/③		354,295.84株	329,550.00株	329,550.00株	1.09株	251,256.29株	
下限転換価額(一斉)で 転換した場合の株式数 ①/④		495,990.74株	329,489.29株	329,489.29株	1.24株	251,509.05株	

(注1) 第九種優先株式、第十種優先株式の普通株式への転換は、規定上 10/1現在転換価額で転換した場合の全普通株式数 11,025,178.62株
 転換比率に基き計算されるものであり、上記記載の()内の転換価額は 下限転換価額(期中)で転換した場合の全普通株式数 11,025,178.62株
 便宜上算出したものです。 下限転換価額(一斉)で転換した場合の全普通株式数 11,167,005.01株

(注2) 10月4日に、第八種69,300株、第九種57,850株を普通株式に転換いたしました。(10月4日現在の普通株式数は10,010,385.36株)
 転換分のうち端数部分を除き、10月5日にToSTNeT-2により、他の株式と併せ256,159株を自己株式として取得いたしました。

(注3) 10月5日に、第九種・第十種の転換比率を1.826に修正いたしました。

優先出資証券



発行日	平成10年3月26日	平成11年3月18日	平成11年3月25日	平成13年10月24日
発行体	Tokai Preferred Capital Company L.L.C. (米国)	Sanwa Capital Finance 1 Limited (ケイマン)	Sanwa Capital Finance 2 Limited (ケイマン)	UFJ Capital Finance 1 Limited (ケイマン)
発行額	10億米ドル	500億円	1,300億円	900億円
期限	永久 (ただし、平成20年6月以降コール可能)	永久 (ただし、平成16年7月以降コール可能)	永久 (ただし、平成21年7月以降コール可能)	永久 (ただし、平成19年1月以降コール可能)
配当	非累積型・固定／変動配当 平成20年6月30日まで9.98% 平成20年6月30日以降 6ヶ月ドルLIBOR+5.40%	非累積型・変動配当 平成21年7月以降、100ベースポイント のステップアップ配当	非累積型・変動配当 ステップアップ配当などの特約なし	非累積型・変動配当 ステップアップ配当などの特約なし

発行日	平成13年11月8日	平成13年11月8日	平成14年9月26日	平成17年8月24日
発行体	UFJ Capital Finance 2 Limited (ケイマン)	UFJ Capital Finance 3 Limited (ケイマン)	UFJ Capital Finance 4 Limited (ケイマン)	MTFG Capital Finance Limited (ケイマン)
発行額	1,180億円	100億円	1,110億円 (うち シリーズA:945億円、シリーズB:115 億円、シリーズC:50億円)	1,650億円
期限	永久 (ただし、平成19年1月以降コール可能)	永久 (ただし、平成19年1月以降コール可能)	永久 (ただし、シリーズA・Bは平成20年1月以降、 Cは平成22年1月以降コール可能)	永久 (ただし、平成23年1月以降コール可能)
配当	非累積型・変動配当 ステップアップ配当などの特約なし	非累積型・固定配当 ステップアップ配当などの特約なし	シリーズA・C: 非累積型・変動配当 シリーズB: 非累積型・固定配当 ステップアップ配当などの特約なし	非累積型・固定／変動配当 平成28年1月まで 固定2.52% 以降変動金利

株主構成



(%)

	02/9末		03/9末		04/9末		05/9末		05/10/1
	MTFG	UFJH	MTFG	UFJH	MTFG	UFJH	MTFG	UFJH	MUFG
事業法人	32.68	40.93	26.59	32.21	22.90	26.93	22.02	23.39	22.54
金融機関	46.10	38.48	41.14	31.26	39.37	29.85	36.74	27.40	33.81
証券会社	0.80	2.04	0.77	1.80	0.62	2.08	0.79	2.91	1.49
外国人	13.21	7.68	22.17	22.97	29.27	30.20	33.27	38.93	35.28
政府・地公体	0.05	0.03	0.05	0.02	0.04	0.02	0.04	0.02	0.04
個人その他	7.16	10.84	9.28	11.74	7.80	10.92	7.14	7.35	6.84
合計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

注:本表は単元株(1株)以上のみを対象

金利上昇効果



●金利上昇による収益増加影響約1,700億円を見込む（08年度）

単体合算B/Sの状況（05/3末）

貸出金 80兆円	1年以下	23	預金 120兆円	流動性預金 61兆円
	変動	39		
	固定	18		
有価証券 50兆円	国債	29	定期性預金 他 59兆円	
	その他	21		
その他 42兆円			その他 44兆円	
			自己資本 7兆円	

金利感応度が低い

＜金利上昇による収益への影響＞

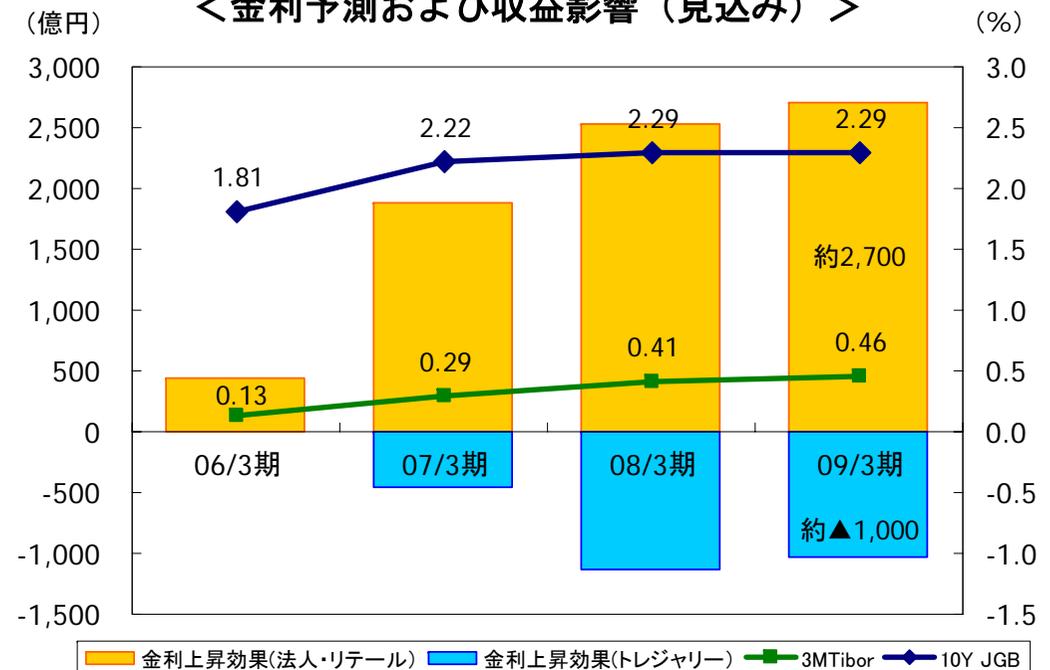
預金プラス効果 約2,700億円

- ・短期金利上昇により預貸金利差が拡大

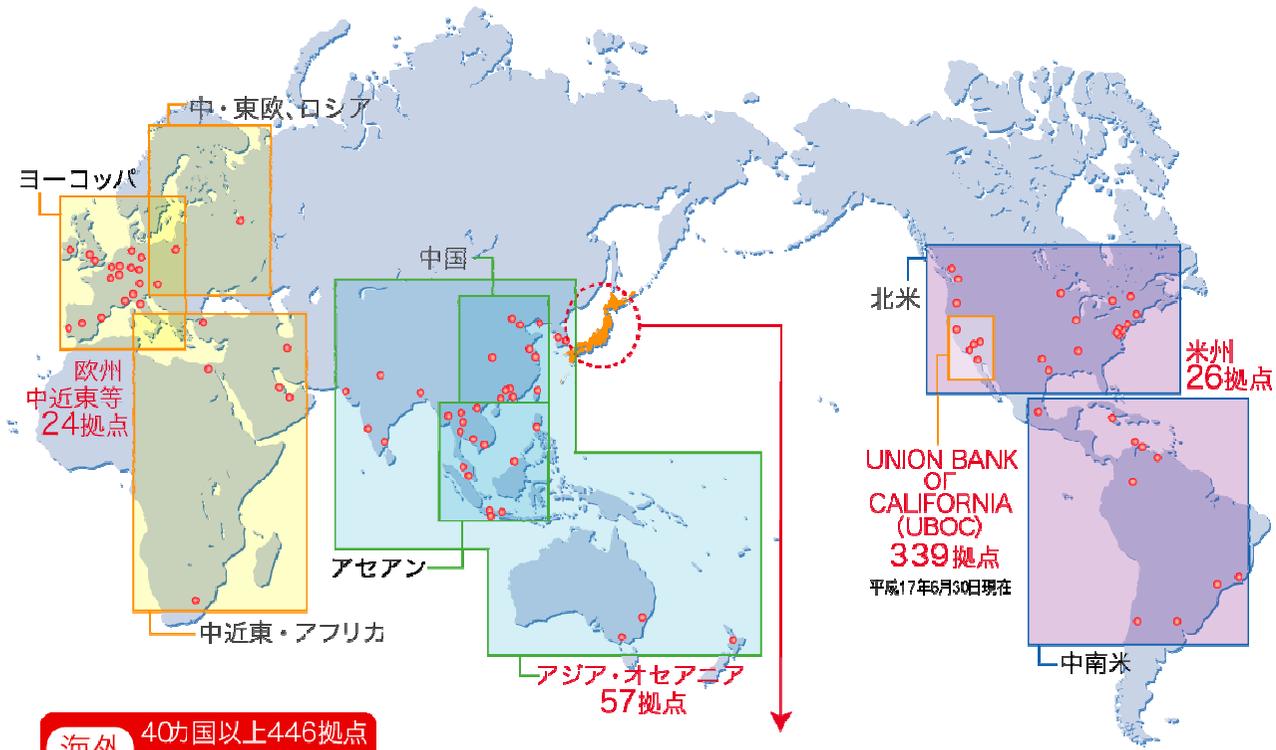
トレジャリーマイナス効果 約1,000億円

- ・長期金利上昇により債券売買益が減少

＜金利予測および収益影響（見込み）＞



邦銀随一の内外ネットワーク



海外 40カ国以上446拠点
 (うちUBOC:339拠点)

世界中どこでも 24時間いつでも

国内

中部
 リテール:170店舗
 法人 : 81拠点

西日本
 リテール 266店舗
 法人 :136拠点

平成17年10月1日現在

東日本
 リテール:478店舗
 法人 :195拠点

内首都圏
 リテール:451店舗
 法人 :168拠点

ダイレクトチャネル
 インターネット、モバイル、
 テレファン

コンビニATM
 約20,000カ所

店舗外ATM
 約2,000カ所

- 国内店舗・拠点数は銀行・信託・証券の合算
- 海外拠点数は銀行・信託・UBOCの合算